

令和7年度川崎市高齢者実態調査

報 告 書 － 概 要 版 －

令和8年3月
川崎市健康福祉局

目 次

第1章 調査の概要.....	1
I 調査実施の目的.....	1
II 調査の全体構成.....	1
III 各調査の概要.....	2
IV 調査結果の見方.....	3
V 標本誤差.....	4
VI 川崎市の高齢者の状況.....	5
第2章 一般高齢者調査.....	8
1 回答者の基本属性.....	8
2 調査結果.....	12
第3章 要介護・要支援認定者調査.....	40
1 回答者の基本属性.....	40
2 調査結果.....	44
第4章 特別養護老人ホーム入居希望者調査.....	71
1 回答者の基本属性.....	71
2 調査結果.....	75
第5章 介護保険事業者調査.....	89
1 調査対象事業所の概要.....	89
2 共通設問の比較.....	90
3 居宅介護支援事業者調査.....	102
4 居宅介護サービス事業者調査.....	105
5 介護保険施設等調査.....	108
第6章 介護労働者実態調査.....	111
1 回答者の基本属性.....	111
2 調査結果.....	112

第1章 調査の概要

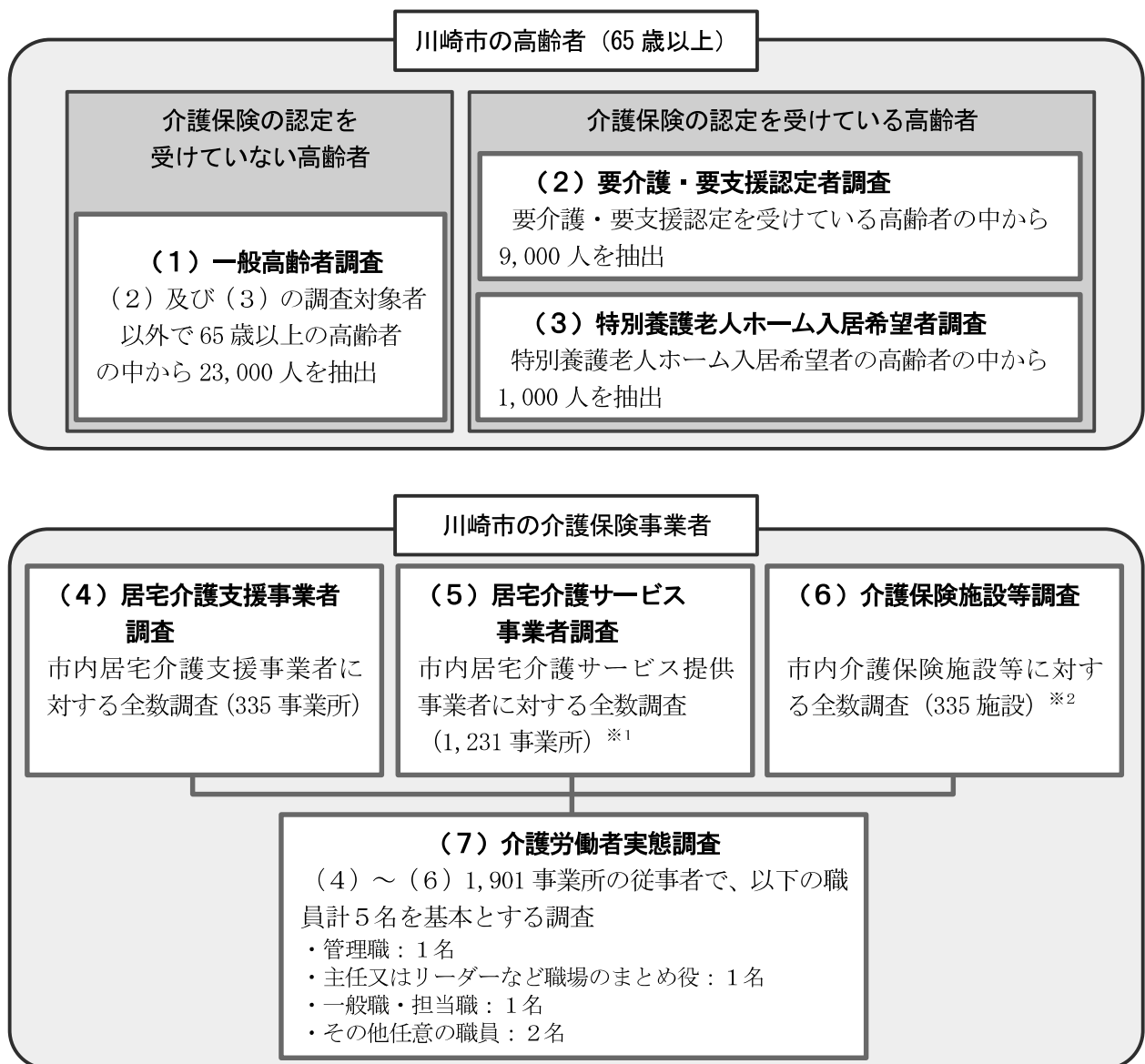
I 調査実施の目的

本調査は、川崎市の高齢者の生活実態及び川崎市で介護保険事業を展開する事業者とそこで就労する職員の実態等を把握し、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の見直しに必要な基礎資料を得ることを目的として実施する。

II 調査の全体構成

本調査は、市民を対象にした「(1) 一般高齢者調査」、「(2) 要介護・要支援認定者調査」、「(3) 特別養護老人ホーム入居希望者調査」、並びに介護保険事業者を対象にした「(4) 居宅介護支援事業者調査」、「(5) 居宅介護サービス事業者調査」、「(6) 介護保険施設等調査」、及び介護保険事業者従事者を対象にした「(7) 介護労働者実態調査」から構成される。

調査の構成は、以下に示すとおりである。



※1 居宅介護支援事業者、居宅療養管理指導事業者、福祉用具貸与事業者、訪問看護ステーション以外の訪問看護事業者は除く。

※2 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、特定施設入居者生活介護を含む。

Ⅲ 各調査の概要

1 調査基準日

令和7年10月1日

2 調査方法

(1)～(3)

郵送配付・郵送回収 及び WEB アンケート併用、未回答者に対し礼状兼督促状を1回送付

(4)～(6)

郵送配付・郵送回収 及び WEB アンケート併用

(7)

WEB アンケート

3 調査期間

令和7年10月22日～11月25日

4 回収状況

調査名	配布数（通）	回答数（件）	回答率（％）
(1) 一般高齢者調査	23,000	15,766	68.5
(2) 要介護・要支援認定者調査	9,000	5,257	58.4
(3) 特別養護老人ホーム入居希望者調査	1,000	531	53.1
(4) 居宅介護支援事業者調査	335	213	63.6
(5) 居宅介護サービス事業者調査	1,231	548	44.5
(6) 介護保険施設等調査	335	141	42.1
(7) 介護労働者実態調査※	9,505	1,647	17.3
計	44,406	24,103	54.3

※(4)～(6)宛てに各5名分のWEB アンケート IDを送付

5 調査結果の掲載

この報告書（概要版）は、前回調査と比較して、集計結果に変化があったものや特徴的な傾向があるもの、新たに令和7年度調査から設問を加えたものなどを中心に掲載している。

IV 調査結果の見方

- ・図表中の「n」は各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（％）の母数をあらわしている。
- ・回答率は小数点第2位を四捨五入して掲載しているため、合計が100%にならないことがある。また、回答者が2つ以上回答することができる質問（複数回答）の場合、その回答率の合計は100%を超えることがある。
- ・複数回答の図表においては、傾向をよりわかりやすくするために、「その他」「無回答」などを除き、選択肢を回答率（％）の高いものから低いものへと並び替えて表示している場合がある。
- ・クロス集計については、分析の柱となる項目（属性）の「無回答」は掲載を省略している。ただし、「全体」は集計対象の全数を表示しているため、分析の柱となる選択肢の回答者数を合計しても必ずしも全体の数値とは一致しない。
- ・一般高齢者調査と要介護・要支援認定者調査、特別養護老人ホーム入居希望者調査については、地域ごとの分析を行うことを目的に、一定の人数を各地域から抽出して調査している。しかしながら各地域の人口比率や要支援・要介護者数の比率は異なることから、人口が多い地域の回答には、より重み（ウェイト）をつけるなど、実際の高齢者の人口比率や要支援・要介護認定者数の比率に合わせて補正を行っている（ウェイトバック集計）。
- ・クロス集計の表中、回答数が皆無又は該当数値のないものは「－」と表記しているが、グラフにおいては「0.0」と表記している。
- ・調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・第5章の「全国調査」とは、公益財団法人介護労働安定センターが実施した「令和6年度介護労働実態調査（事業所における介護労働実態調査）」のことをいう。図表中の「令和6年度全国」についても同調査のことをいう。
- ・第6章の「全国調査」とは、公益財団法人介護労働安定センターが実施した「令和6年度介護労働実態調査（介護労働者の就業実態と就業意識調査）」のことをいう。図表中の「令和6年度全国」についても同調査のことをいう。
- ・調査結果について、次のように表記している。

例：5割の場合

「約5割」：（四捨五入して）48%～52%

「5割弱」：（四捨五入して）47%

「5割を超える」：（四捨五入して）53%～56%

「変化はなく」：（四捨五入して）±1%未満の増減

「微増・微減」：（四捨五入して）±1%～±3%未満の増減

「増加・減少」：（四捨五入して）±3%～±10%未満の増減

「大幅に増加・減少」：（四捨五入して）±10%以上の増減

V 標本誤差

(1) ～ (3) の調査は、対象となる母集団の中から、無作為に選ばれた一部の人（標本）について調査を行う「標本調査」である。標本調査では、標本から母集団における数値を推定する際に誤差がともなう。

調査で生じた標本誤差はおおよそ下表のとおりである。標本誤差の値は、母集団数（N）、比率算出の基数（n）、及び回答の比率（P）によって異なる。

標本誤差 = $\pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$

回答比率（P） n（回答者数）	90%又は 10%前後	80%又は 20%前後	70%又は 30%前後	60%又は 40%前後	50%前後
15,766	± 0.47%	± 0.62%	± 0.72%	± 0.76%	± 0.78%
10,000	± 0.59%	± 0.78%	± 0.90%	± 0.96%	± 0.98%
5,257	± 0.81%	± 1.08%	± 1.24%	± 1.32%	± 1.35%
2,500	± 1.18%	± 1.57%	± 1.80%	± 1.92%	± 1.96%
1,000	± 1.86%	± 2.48%	± 2.84%	± 3.04%	± 3.10%
700	± 2.22%	± 2.96%	± 3.39%	± 3.63%	± 3.70%
531	± 2.55%	± 3.40%	± 3.90%	± 4.17%	± 4.25%
200	± 4.16%	± 5.54%	± 6.35%	± 6.79%	± 6.93%

※この表の計算式の信頼度は95%である。 $\frac{N-n}{N-1}=1$ として算出している。

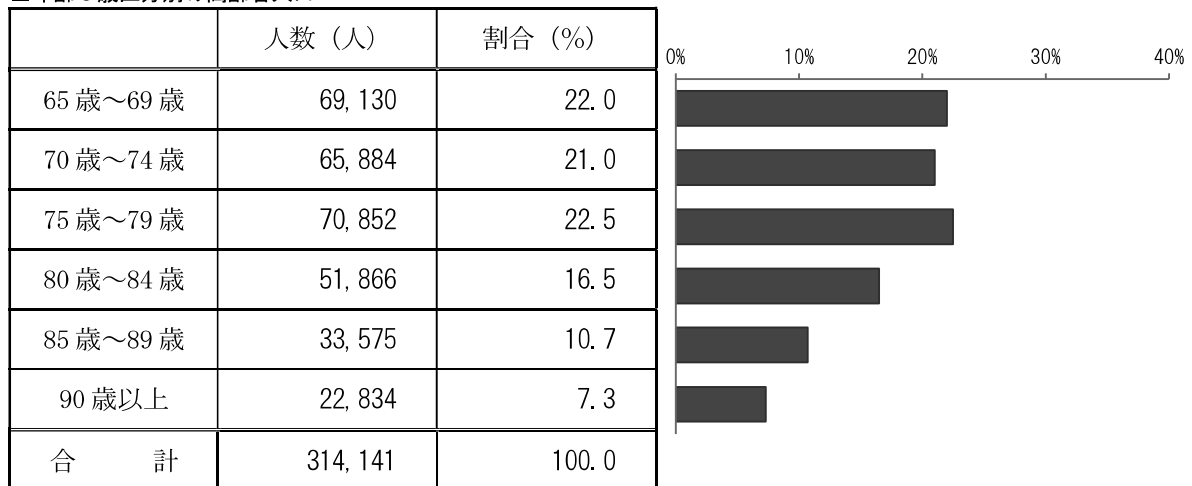
VI 川崎市の高齢者の状況

令和7年9月30日現在の高齢者人口、要介護・要支援認定者、特別養護老人ホーム入居希望者の状況は、以下のとおりである。

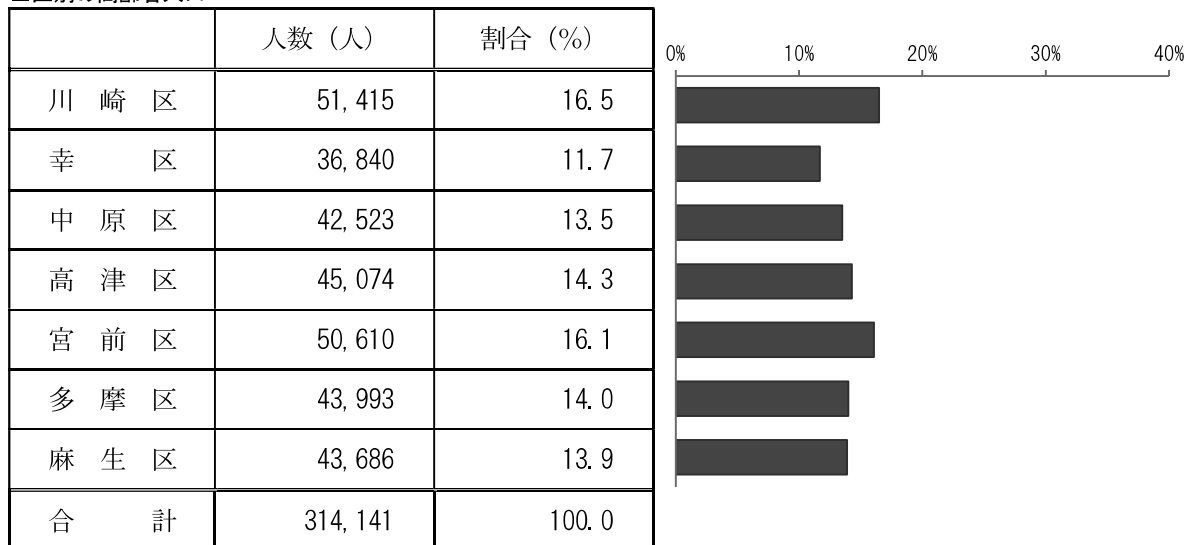
※小数点第2位を四捨五入して掲載しているため、割合の合計が100%にならないことがある。

1 高齢者人口

■年齢5歳区分別の高齢者人口



■区別の高齢者人口

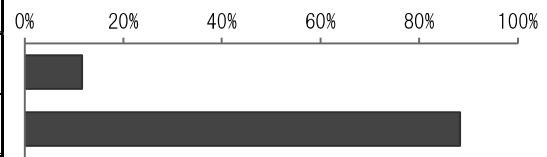


※高齢者人口については、住民基本台帳の人口（日本人・外国人住民）を集計したものである。

2 要介護・要支援認定者（第1号被保険者）

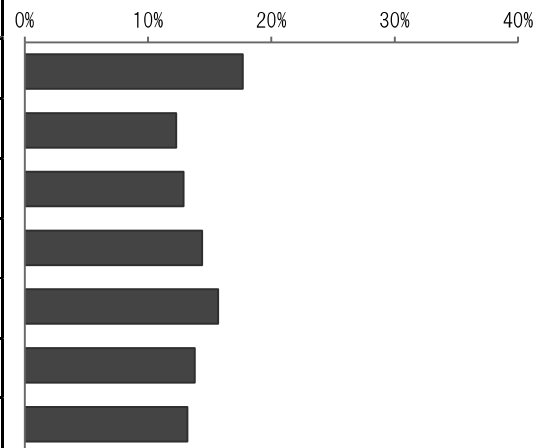
■年齢区分別の要介護・要支援認定者数

	人数（人）	割合（％）
65歳～74歳	6,402	9.9
75歳以上	58,490	90.1
合 計	64,892	100.0



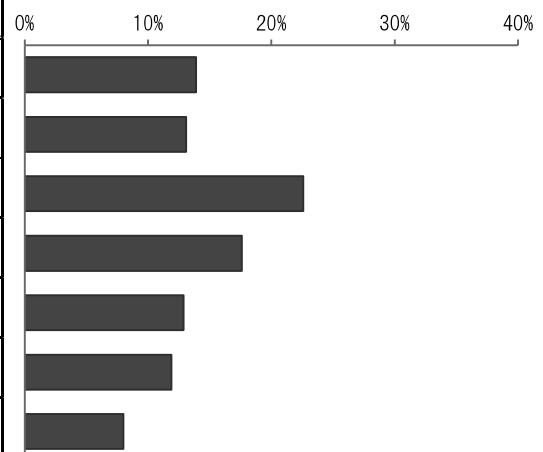
■区別の要介護・要支援認定者数

	人数（人）	割合（％）
川 崎 区	11,498	17.7
幸 区	7,973	12.3
中 原 区	8,358	12.9
高 津 区	9,348	14.4
宮 前 区	10,169	15.7
多 摩 区	8,949	13.8
麻 生 区	8,597	13.2
合 計	64,892	100.0



■要介護度別の認定者数

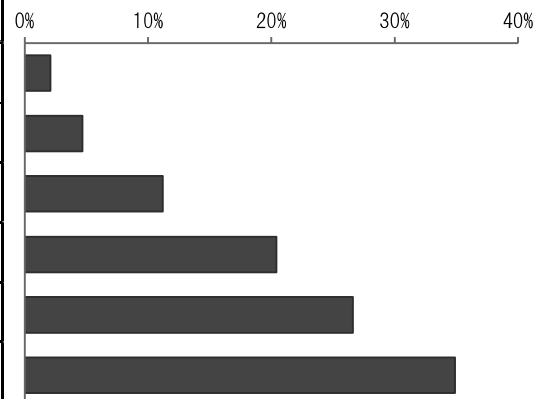
	人数（人）	割合（％）
要支援1	9,008	13.9
要支援2	8,528	13.1
要介護1	14,673	22.6
要介護2	11,395	17.6
要介護3	8,361	12.9
要介護4	7,744	11.9
要介護5	5,183	8.0
合 計	64,892	100.0



3 特別養護老人ホーム入居希望者（なるべく早く入居したい）

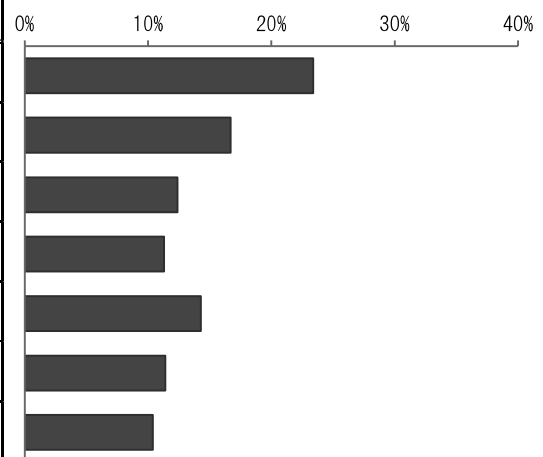
■年齢5歳区分別の入居希望者数

	人数（人）	割合（％）
65歳～69歳	44	2.1
70歳～74歳	100	4.7
75歳～79歳	236	11.2
80歳～84歳	430	20.4
85歳～89歳	561	26.6
90歳以上	735	34.9
合 計	2,106	100.0



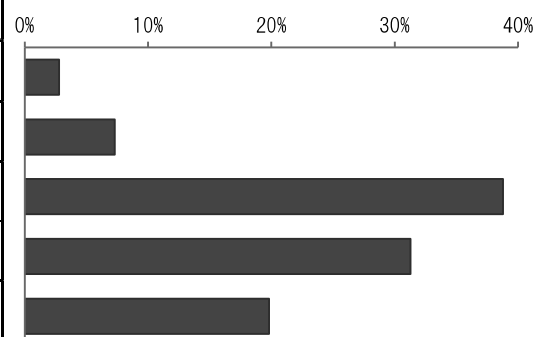
■区別の入居希望者数

	人数（人）	割合（％）
川 崎 区	492	23.4
幸 区	352	16.7
中 原 区	262	12.4
高 津 区	239	11.3
宮 前 区	302	14.3
多 摩 区	240	11.4
麻 生 区	219	10.4
合 計	2,106	100.0



■要介護度別の入居希望者数

	人数（人）	割合（％）
要介護1	58	2.8
要介護2	153	7.3
要介護3	818	38.8
要介護4	660	31.3
要介護5	417	19.8
合 計	2,106	100.0

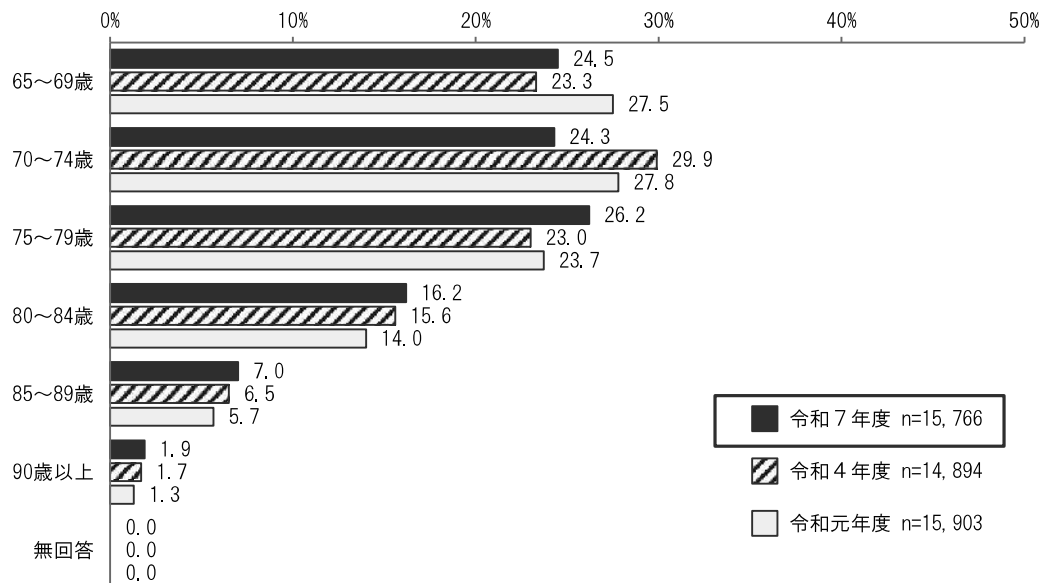


第2章 一般高齢者調査

1 回答者の基本属性

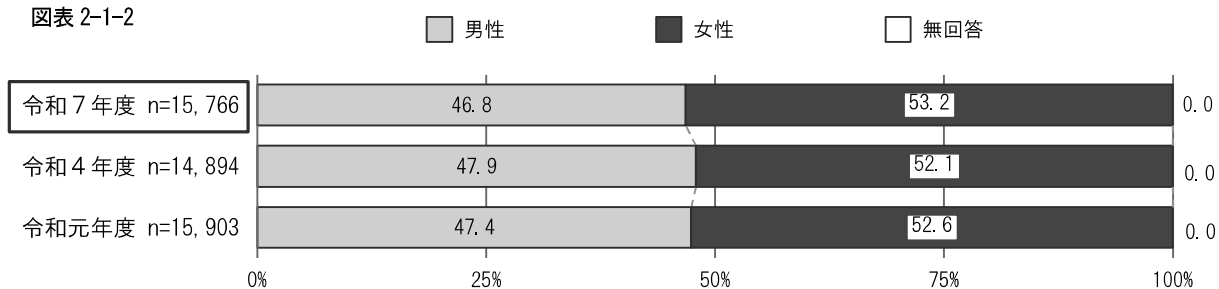
(1) 年齢

図表 2-1-1



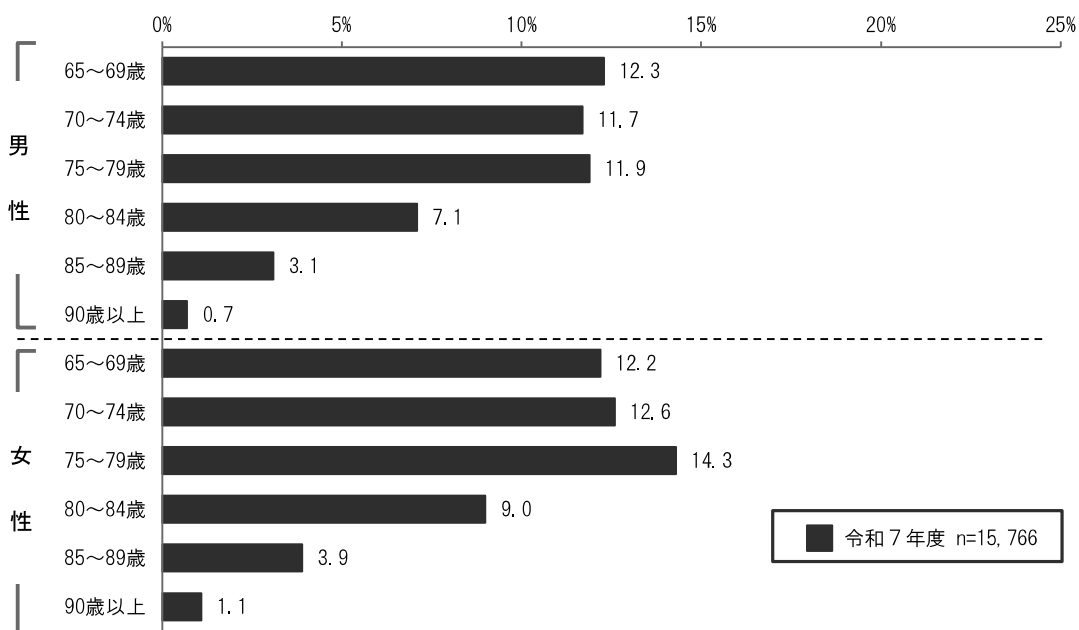
(2) 性別

図表 2-1-2



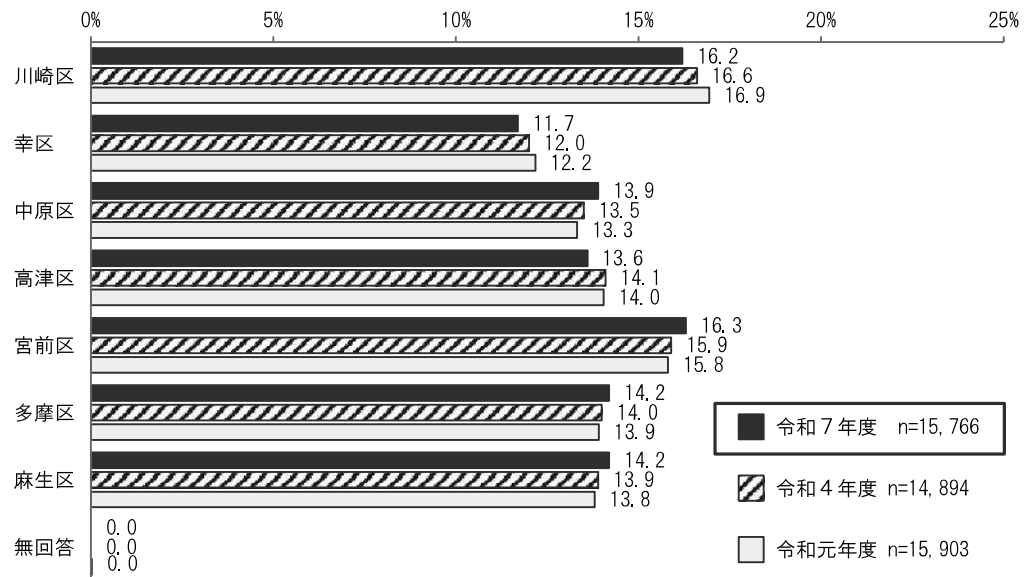
(3) 性別・年齢

図表 2-1-3



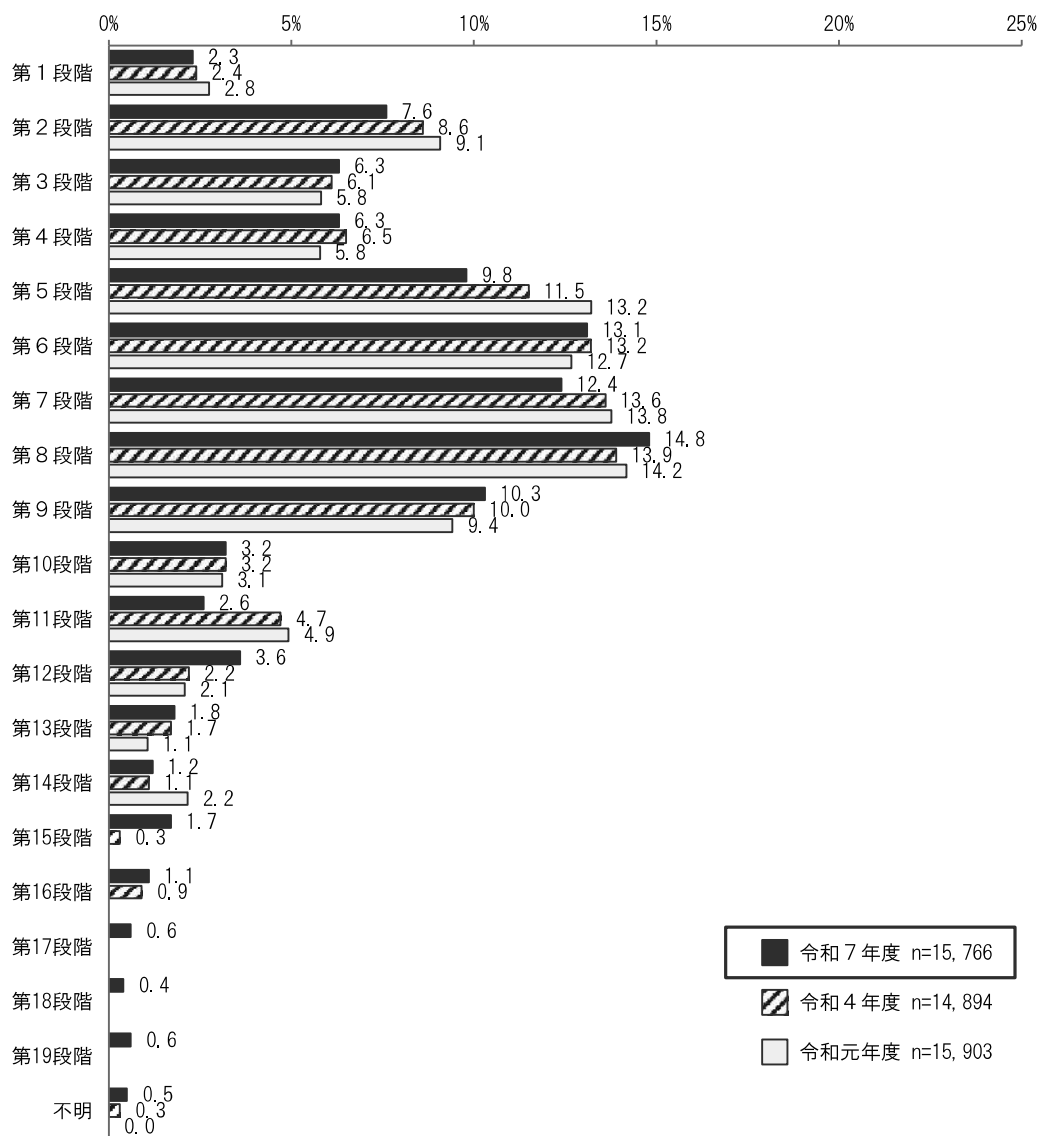
(4) 居住区

図表 2-1-4



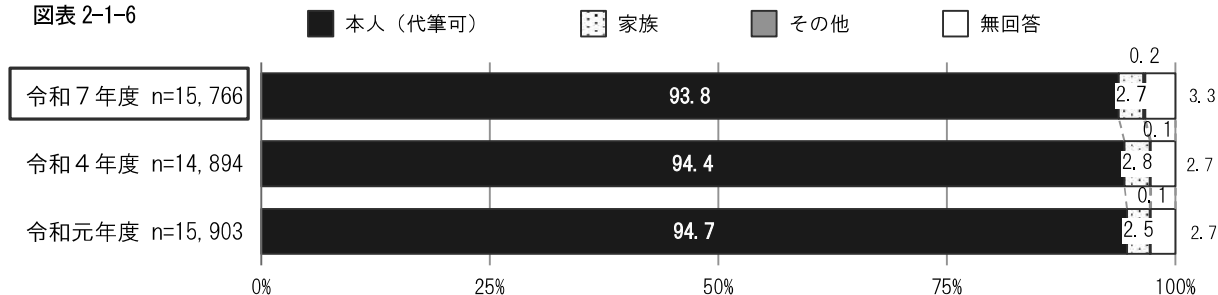
(5) 介護保険料段階

図表 2-1-5



(6) 調査票の回答者

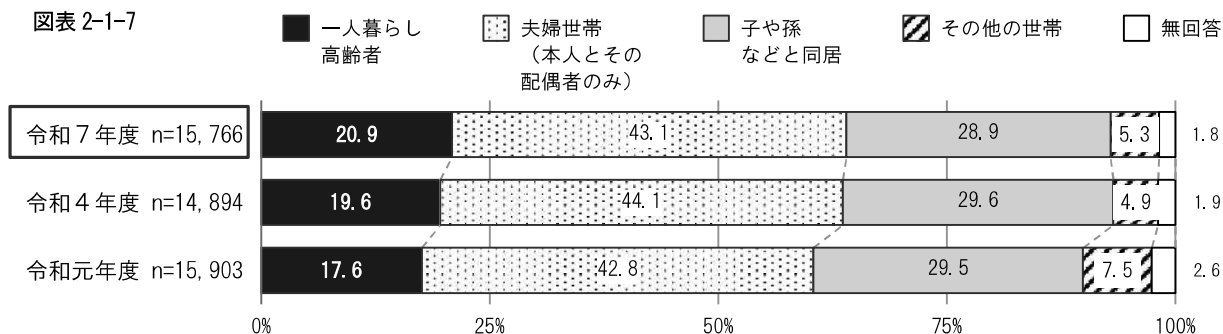
図表 2-1-6



(7) 家族の状況

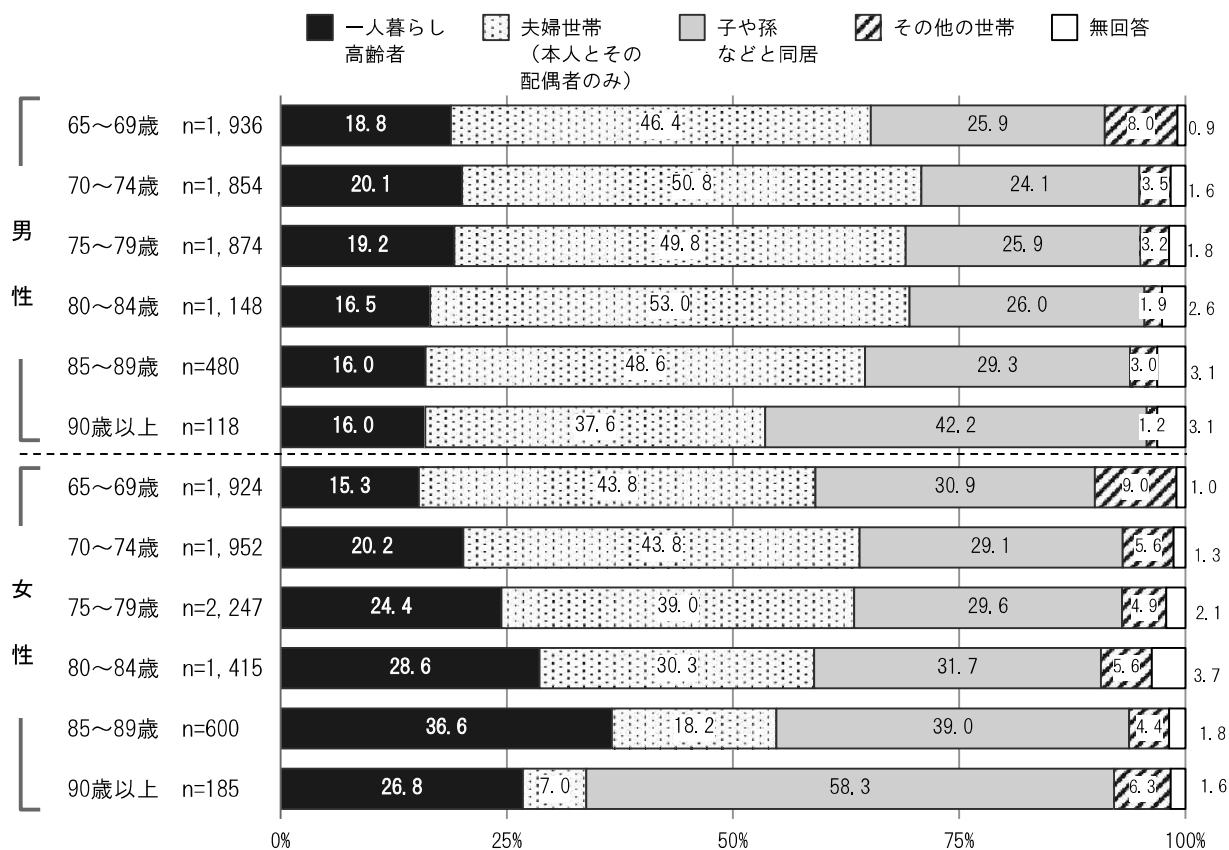
▶ 「一人暮らし高齢者」の割合が増加傾向となっており、約2割となっている

図表 2-1-7



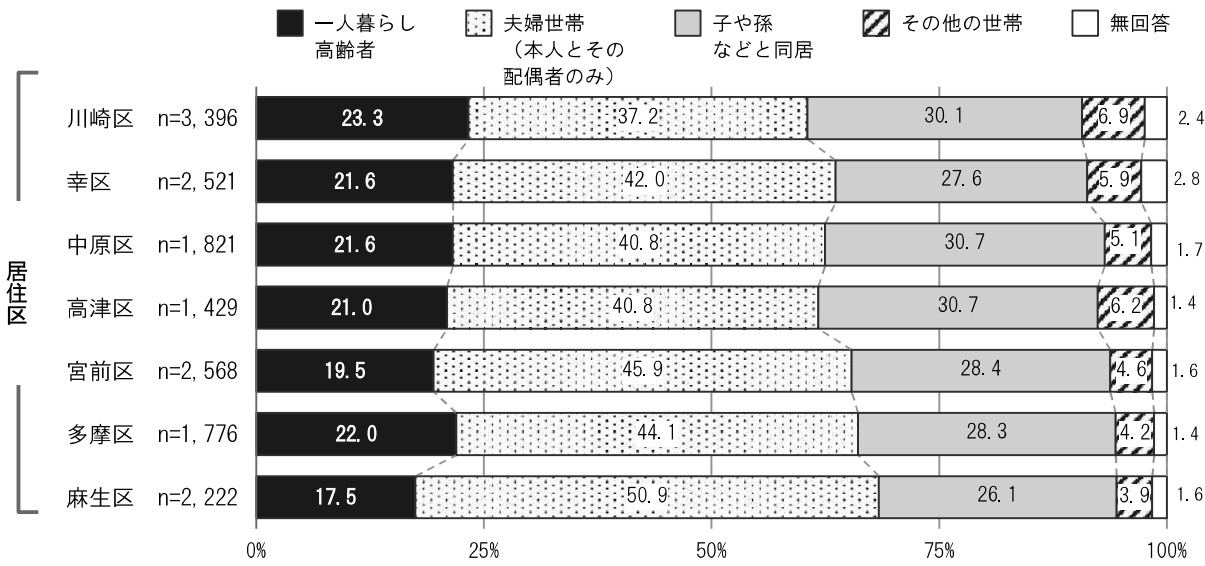
▶ 「一人暮らし高齢者」の割合が男性は70～89歳にかけて減少している一方、女性は70～89歳にかけて増加している

図表 2-1-8



▶ 「一人暮らし高齢者」の割合が「川崎区」は2割を超えて最も高く、「麻生区」が最も低くなっている

図表 2-1-9

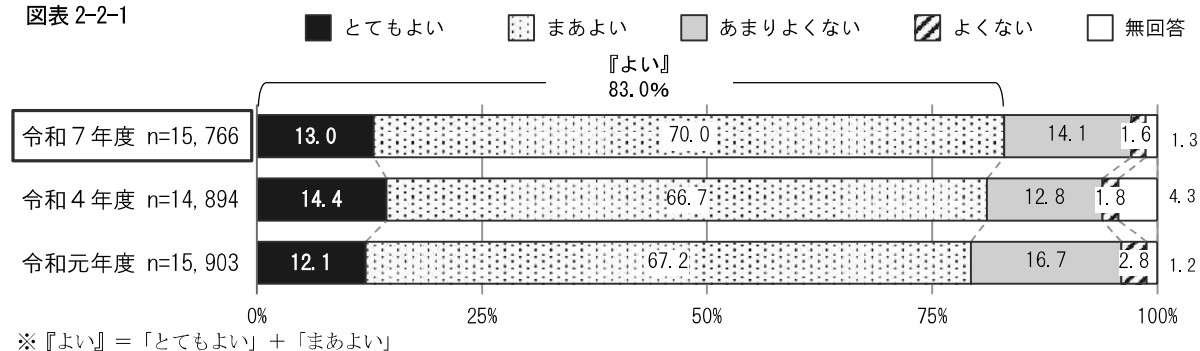


2 調査結果

問 あなたの健康状態はいかがですか。（1つを選択）

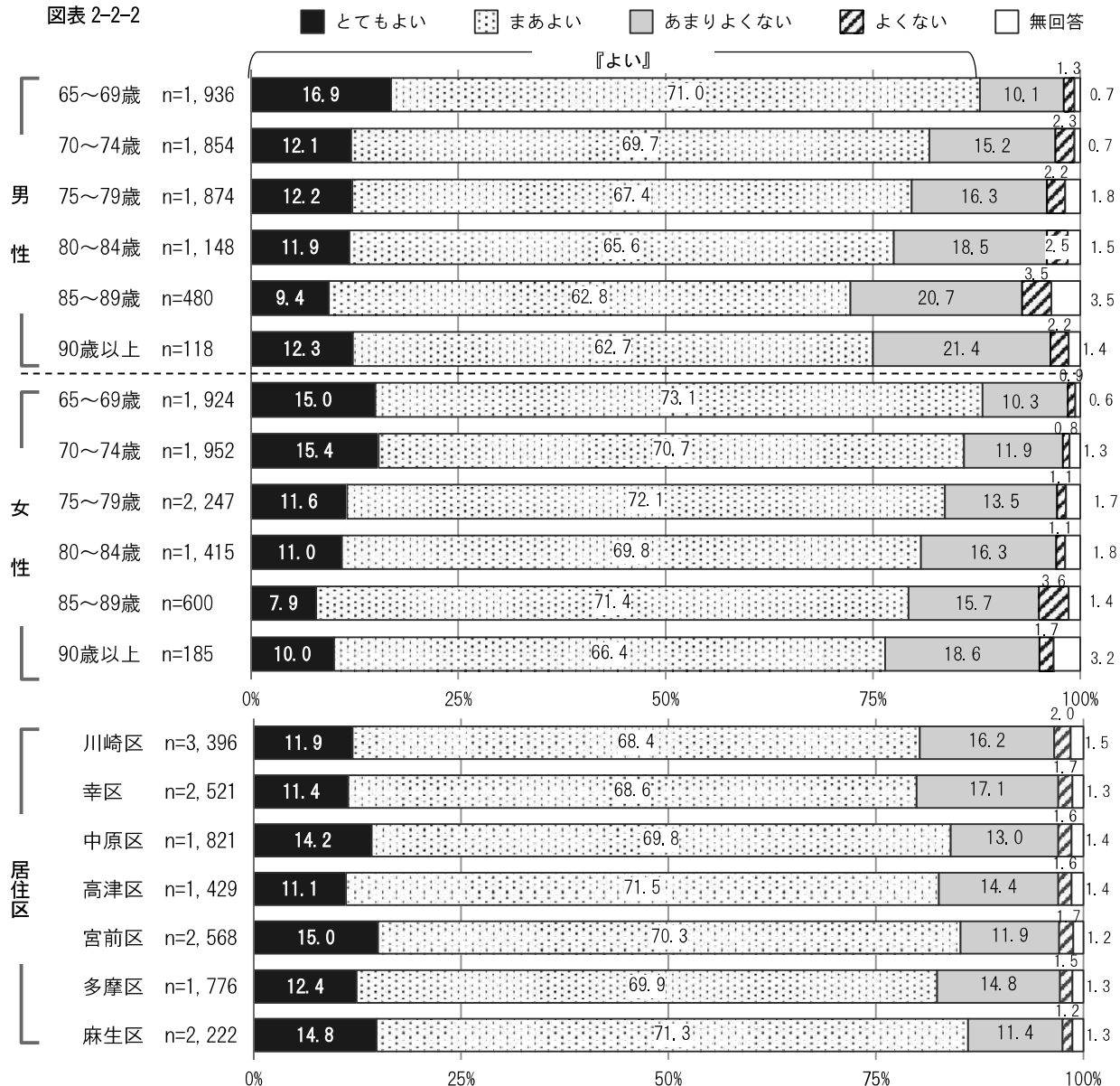
▶ 「とてもよい」「まあよい」を合わせた健康状態が『よい』と感じている割合が8割を超えている

図表 2-2-1



▶ 65～69歳の男女ともに、健康状態が『よい』と感じている割合が約9割となっている

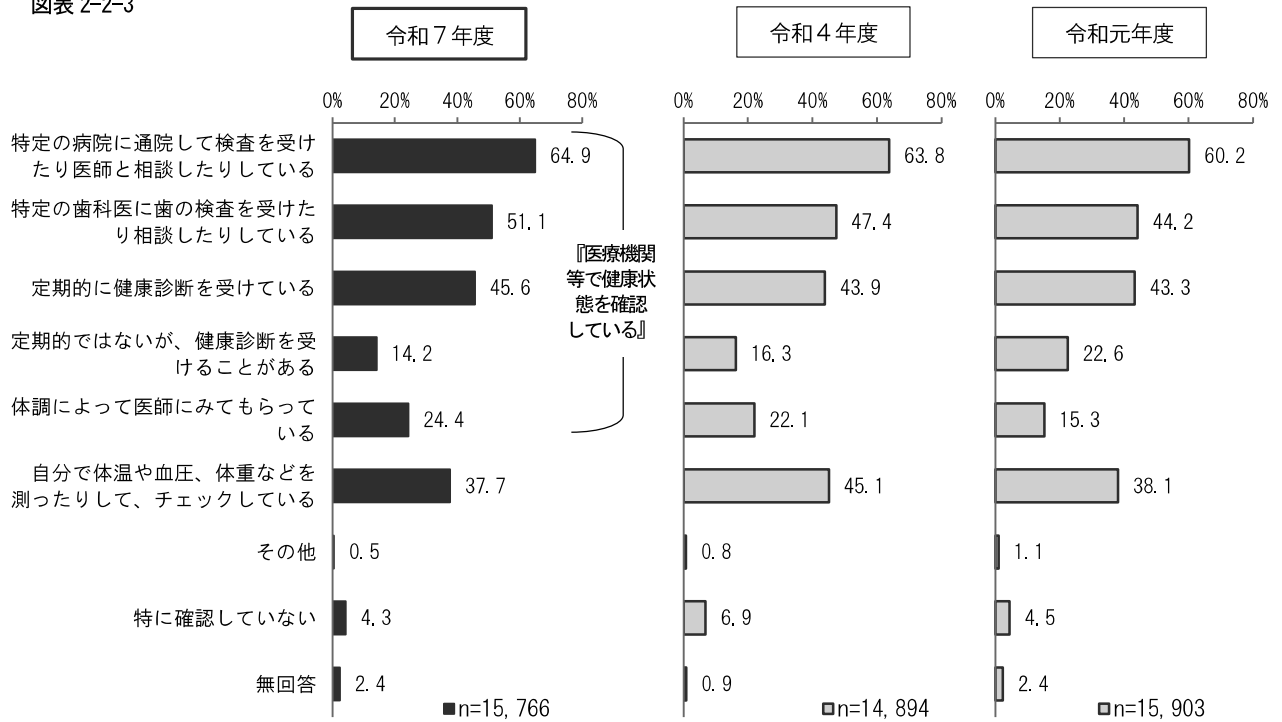
図表 2-2-2



問 あなたは日ごろご自分の健康状態を確認していますか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 「特定の歯科医（かかりつけ歯科医）に歯の検査を受けたり相談したりしている」人の割合が前回調査より増加し、約5割となっている

図表 2-2-3



図表 2-2-4

単位：％

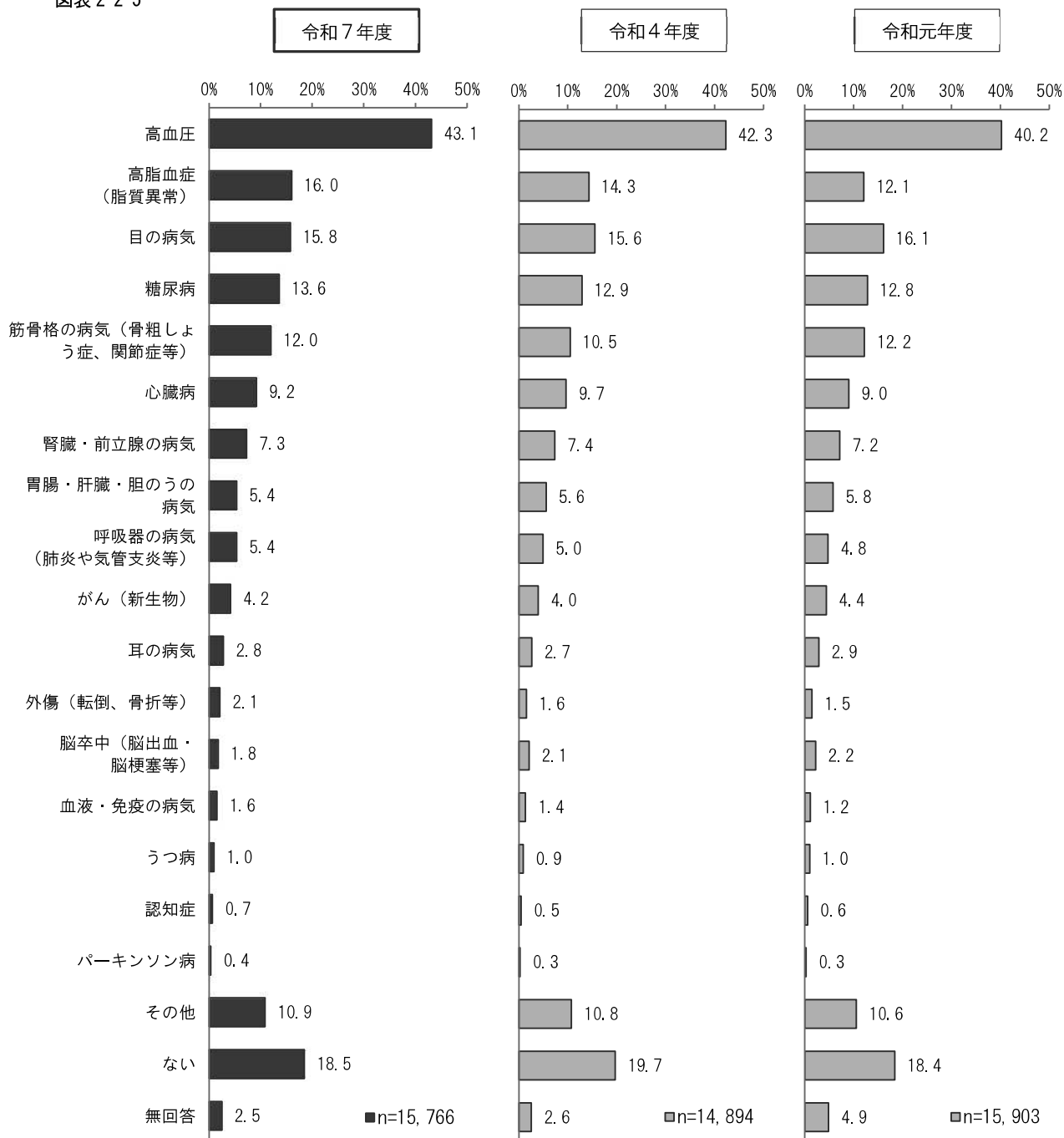
項目		回答者数（人）	特定の病院に検査を受けたり医師と相談したりしている	特定の歯科医に歯の検査を受けたり相談したりしている	定期的に健康診断を受けている	定期的ではないが、健康診断を受けることがある	体調によって医師にみてもらっている	自分で体温や血圧、体重などを測ったりして、チェックしている	その他	特に確認していない
全 体		15,766	64.9	51.1	45.6	14.2	24.4	37.7	0.5	4.3
男 性	65～69 歳	1,936	58.6	44.1	58.4	9.6	18.8	33.8	0.4	5.3
	70～74 歳	1,854	66.6	45.2	47.1	11.2	20.5	35.6	0.5	5.6
	75～79 歳	1,874	68.7	46.0	41.6	12.9	20.4	37.3	0.5	5.6
	80～84 歳	1,148	70.4	45.2	43.0	14.2	21.6	42.1	0.6	2.2
	85～89 歳	480	65.6	45.4	46.0	14.2	23.2	38.2	0.6	4.5
	90 歳以上	118	57.9	31.1	45.6	19.2	24.6	40.8	-	5.1
女 性	65～69 歳	1,924	59.6	55.9	50.4	13.8	26.6	32.4	0.6	4.0
	70～74 歳	1,952	62.9	58.1	43.5	17.0	27.1	34.7	0.6	4.2
	75～79 歳	2,247	67.7	60.0	40.0	17.2	27.7	40.6	0.7	3.5
	80～84 歳	1,415	65.8	55.2	42.3	16.7	29.7	45.1	0.6	3.4
	85～89 歳	600	69.6	49.6	39.9	16.2	30.7	47.0	0.4	3.7
	90 歳以上	185	67.5	41.0	35.9	16.8	33.8	39.3	1.6	4.5

※「無回答」は掲載を省略

問 あなたは現在、治療中の病気が次の中にありますか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 治療中の病気について、「高血圧」の割合が4割を超えて最も高くなっており、治療中の病気は「ない」人については約2割となっている

図表 2-2-5



- ▶ 男性と女性で比較すると「心臓病」や65～74歳の「高血圧」については男性の割合が高くなる一方、65歳以上の男性と女性で比較すると「筋骨格の病気」については女性の割合が高くなっている

- ▶ 居住区別では「川崎区」で「高血圧」の割合が高くなっている

図表 2-2-6 (治療中の病気上位 10 項目)

単位：％

項 目		回答者数 (人)	高血圧	高脂血症 (脂質異常)	目の病気	糖尿病	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、 関節症等)	心臓病	腎臓・前立腺の病気	胃腸・肝臓・胆のうの病気	呼吸器の病気 (肺炎や 気管支炎等)	がん (新生物)	ない
全 体		15,766	43.1	16.0	15.8	13.6	12.0	9.2	7.3	5.4	5.4	4.2	18.5
男 性	65～69 歳	1,936	42.2	17.5	12.7	13.7	3.0	8.0	7.7	4.7	4.3	2.2	25.7
	70～74 歳	1,854	45.8	15.6	12.5	19.1	3.8	11.3	13.8	4.1	5.2	5.1	19.0
	75～79 歳	1,874	47.6	13.1	14.1	20.2	4.8	14.2	15.5	5.1	6.4	5.3	15.6
	80～84 歳	1,148	49.1	8.8	18.8	20.2	5.2	16.9	18.7	5.9	5.6	7.9	13.4
	85～89 歳	480	49.7	7.3	16.8	13.7	3.8	16.6	19.6	8.6	8.5	4.3	13.8
	90 歳以上	118	44.7	8.1	16.3	8.5	4.2	15.9	18.1	4.4	6.9	9.4	15.6
女 性	65～69 歳	1,924	30.2	20.1	13.7	8.2	15.5	3.3	1.1	4.7	5.3	2.9	27.0
	70～74 歳	1,952	35.4	19.9	15.7	10.1	18.0	4.5	1.4	5.6	4.7	3.5	20.8
	75～79 歳	2,247	43.6	18.7	18.5	10.4	21.6	7.9	2.0	6.0	6.5	4.3	14.8
	80～84 歳	1,415	48.7	15.8	20.5	11.9	19.7	8.9	1.8	5.0	3.9	3.7	12.3
	85～89 歳	600	54.2	10.8	19.5	11.0	20.8	10.4	2.1	8.7	5.3	3.8	11.0
	90 歳以上	185	51.7	4.6	14.9	6.5	17.5	9.0	1.7	6.2	8.6	0.4	14.8
家族構成	一人暮らし高齢者	3,338	43.4	14.1	17.1	12.6	13.6	9.6	6.0	6.0	6.0	4.1	18.5
	夫婦世帯	6,807	42.5	16.9	15.3	14.2	10.5	9.4	8.5	5.2	5.2	4.4	19.1
	子や孫など同居	4,469	44.4	16.3	15.7	13.8	13.2	8.8	6.8	5.2	5.2	4.0	17.1
	その他の世帯	835	39.1	15.8	15.4	10.4	11.1	9.0	5.5	5.9	5.7	2.7	21.0
居住区	川崎区	3,396	47.3	15.8	14.5	15.7	11.1	11.4	7.0	5.5	6.0	4.4	17.3
	幸区	2,521	44.7	14.9	18.4	15.1	11.6	8.8	6.5	6.3	5.8	4.4	16.2
	中原区	1,821	40.6	17.9	15.7	13.7	11.7	8.9	8.0	5.4	4.4	3.9	20.2
	高津区	1,429	41.2	14.9	14.9	12.6	12.5	8.6	6.9	4.6	4.7	4.2	18.6
	宮前区	2,568	43.2	14.5	14.6	13.1	11.9	8.5	7.6	4.6	6.0	4.1	18.6
	多摩区	1,776	43.0	16.3	16.2	12.4	13.1	8.5	7.0	5.5	5.8	3.5	19.7
	麻生区	2,222	41.0	17.5	16.8	12.5	11.8	9.8	8.1	6.0	5.2	4.6	18.4

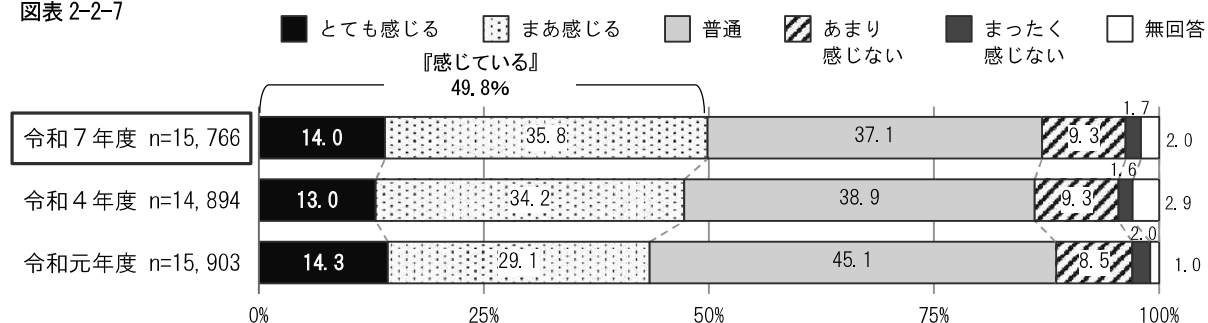
※上位 10 項目と「ない」を掲載

※「その他」「無回答」は掲載を省略

問 あなたは現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じていますか。（1つを選択）

▶ 生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』人の割合が前回調査より増加し、約5割となっている

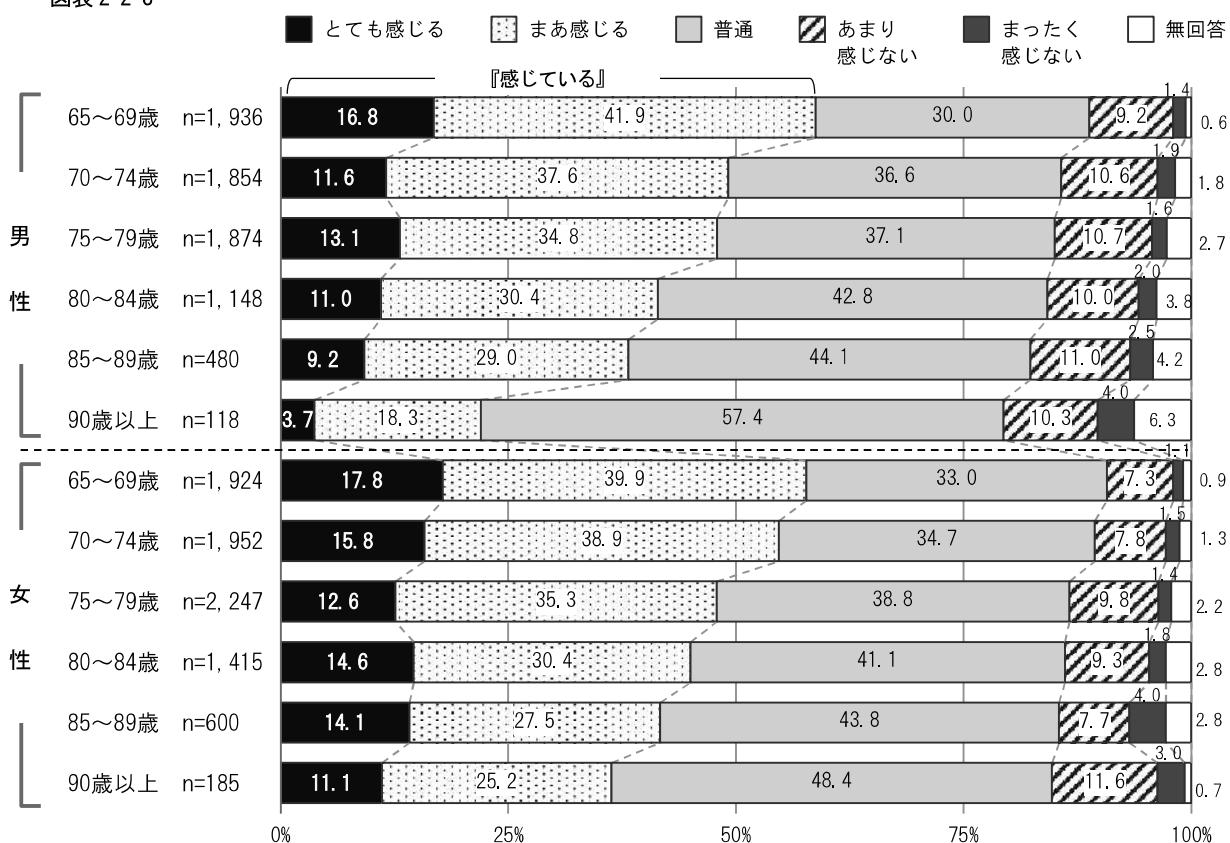
図表 2-2-7



※『感じている』＝「とても感じる」＋「まあ感じる」

▶ 84歳までの男性、89歳までの女性について、生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』人の割合が4割を上回っている

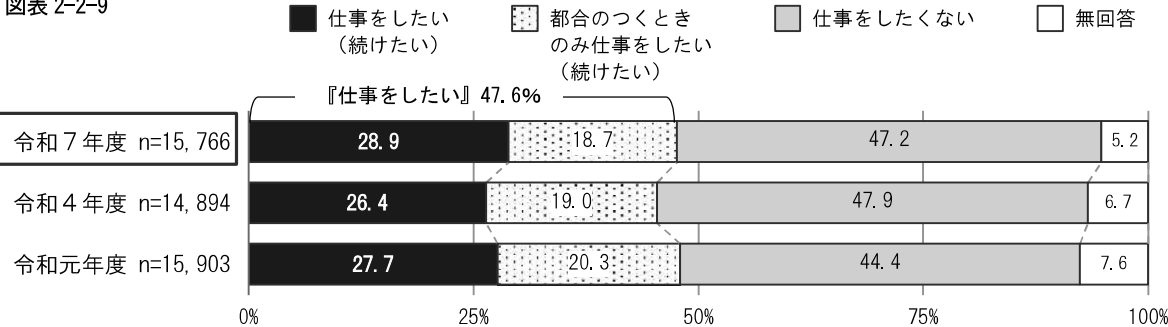
図表 2-2-8



問 あなたは今後収入がともなう仕事をしたい（続けたい）と思いますか。（1つを選択）

▶ 『仕事をしたい』と思う人の割合が前回調査より微増し、約5割となっている

図表 2-2-9

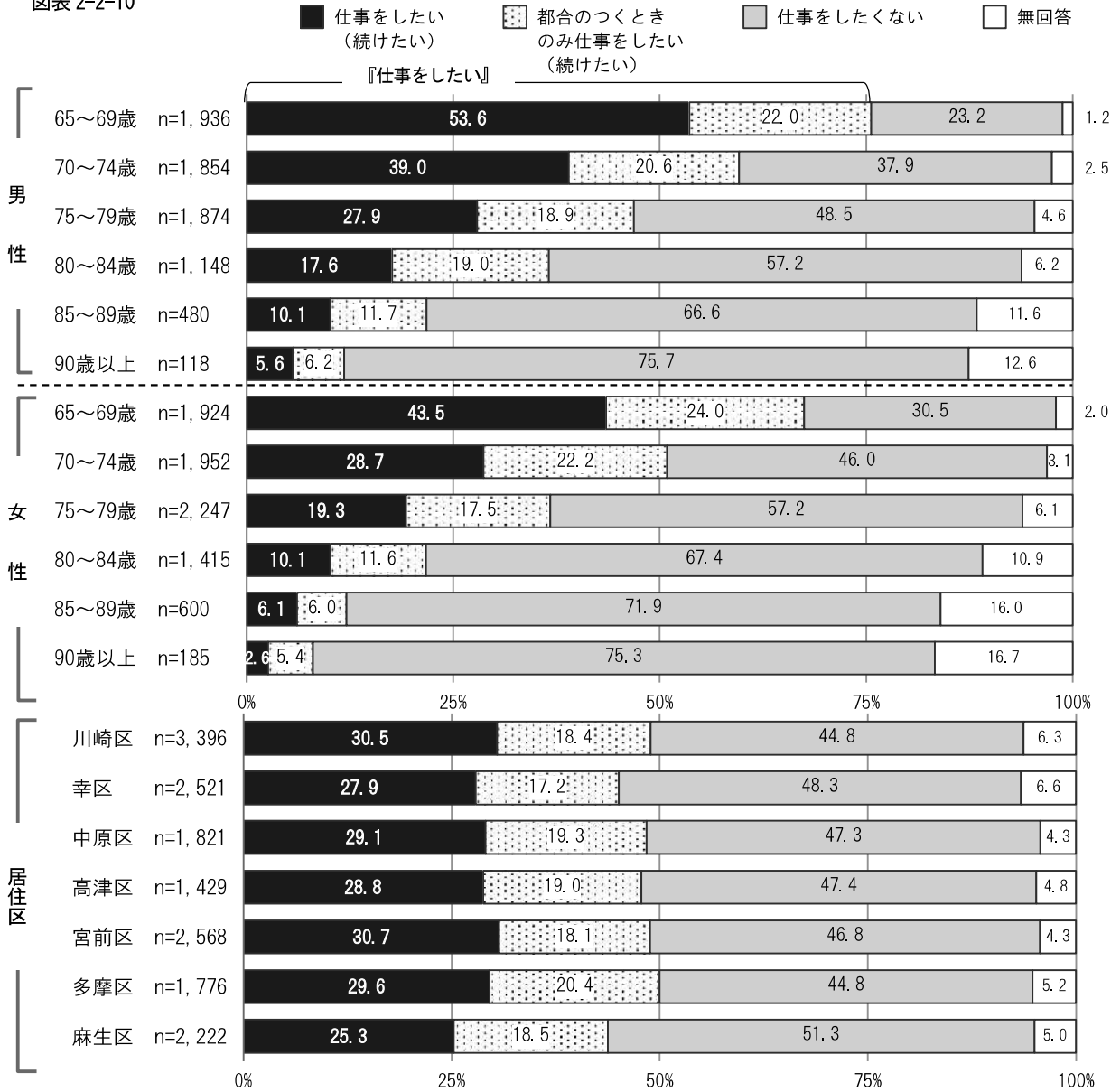


※『仕事をしたい』＝「仕事をしたい（続けたい）」＋「都合のつくときのみ仕事をしたい（続けたい）」

▶ 男性は84歳まで、女性は79歳まで『仕事をしたい』と思う人の割合が3割を上回っている

▶ 居住区別では「麻生区」で『仕事をしたい』と思う人の割合が低くなっている

図表 2-2-10

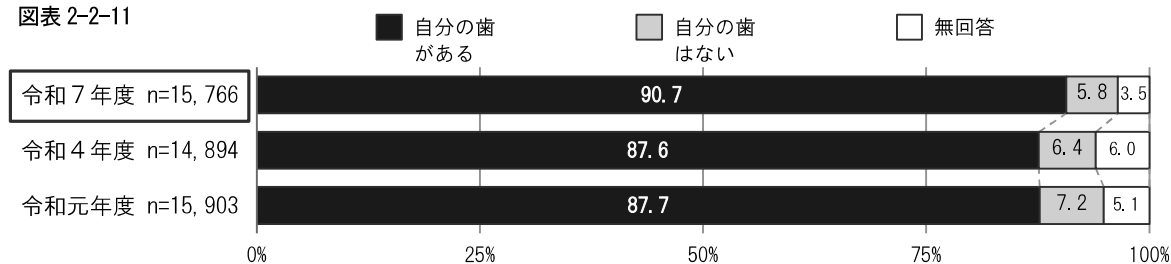


問 現在、自分の歯は何本ありますか。（1つを選択、数字を記入）

※さし歯や金属をかぶせた歯は、自分の歯として数えます。インプラントは、自分の歯として数えません。

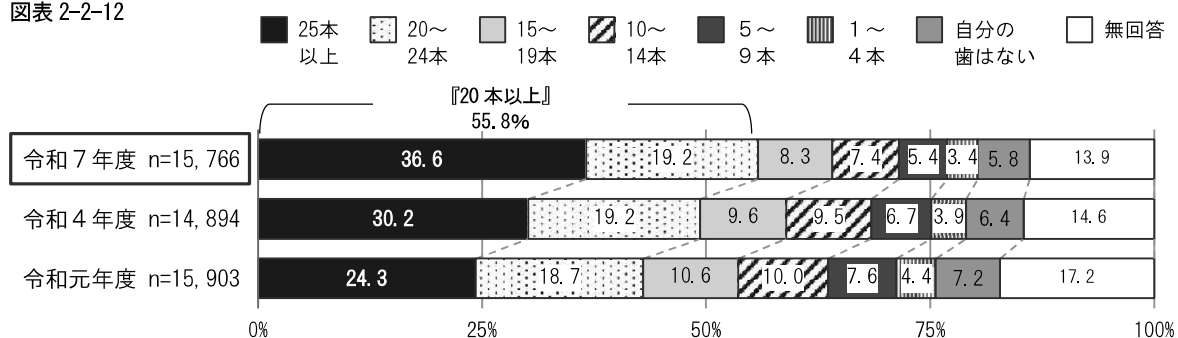
▶ 「自分の歯がある」人の割合は前回調査より増加し、約9割となっている

図表 2-2-11



▶ 歯が『20本以上』ある人の割合が前回調査より増加し、5割を超えている

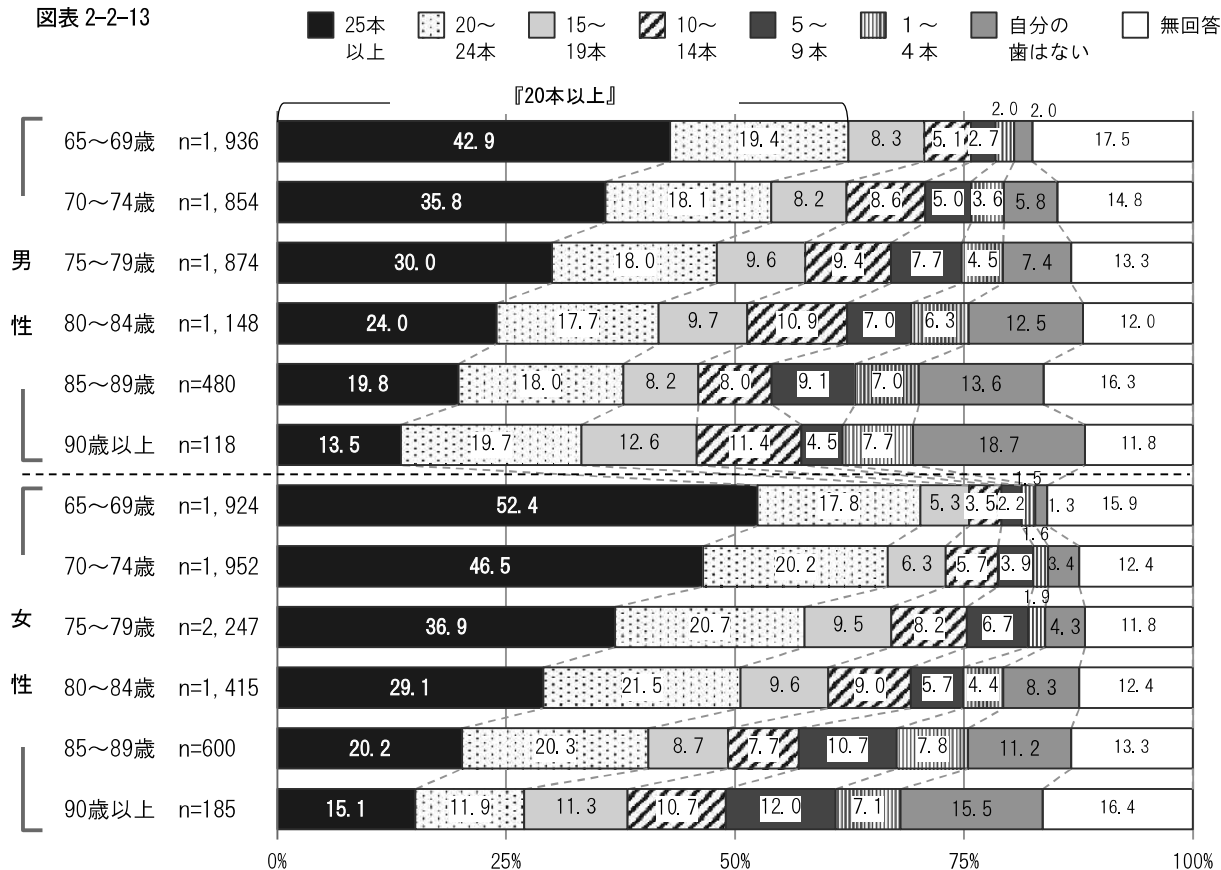
図表 2-2-12



※『20本以上』＝「25本以上」＋「20～24本」

▶ 男性では74歳まで、女性では84歳まで歯が『20本以上』ある人の割合が5割を上回っている

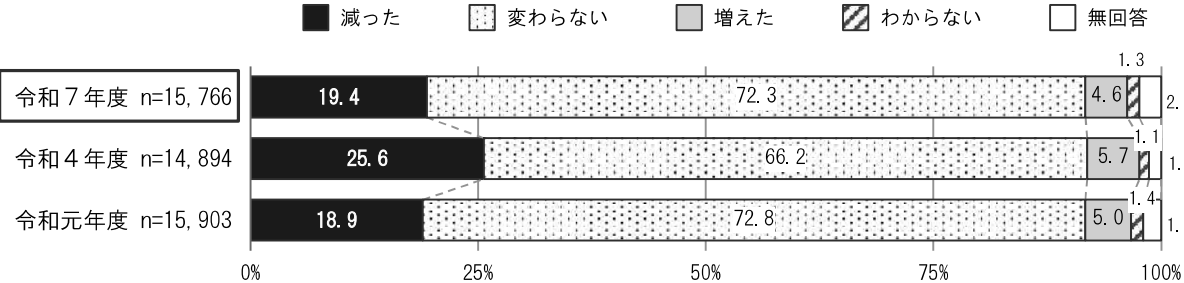
図表 2-2-13



問 あなたは、昨年に比べて外出頻度はどうなりましたか。（1つを選択）

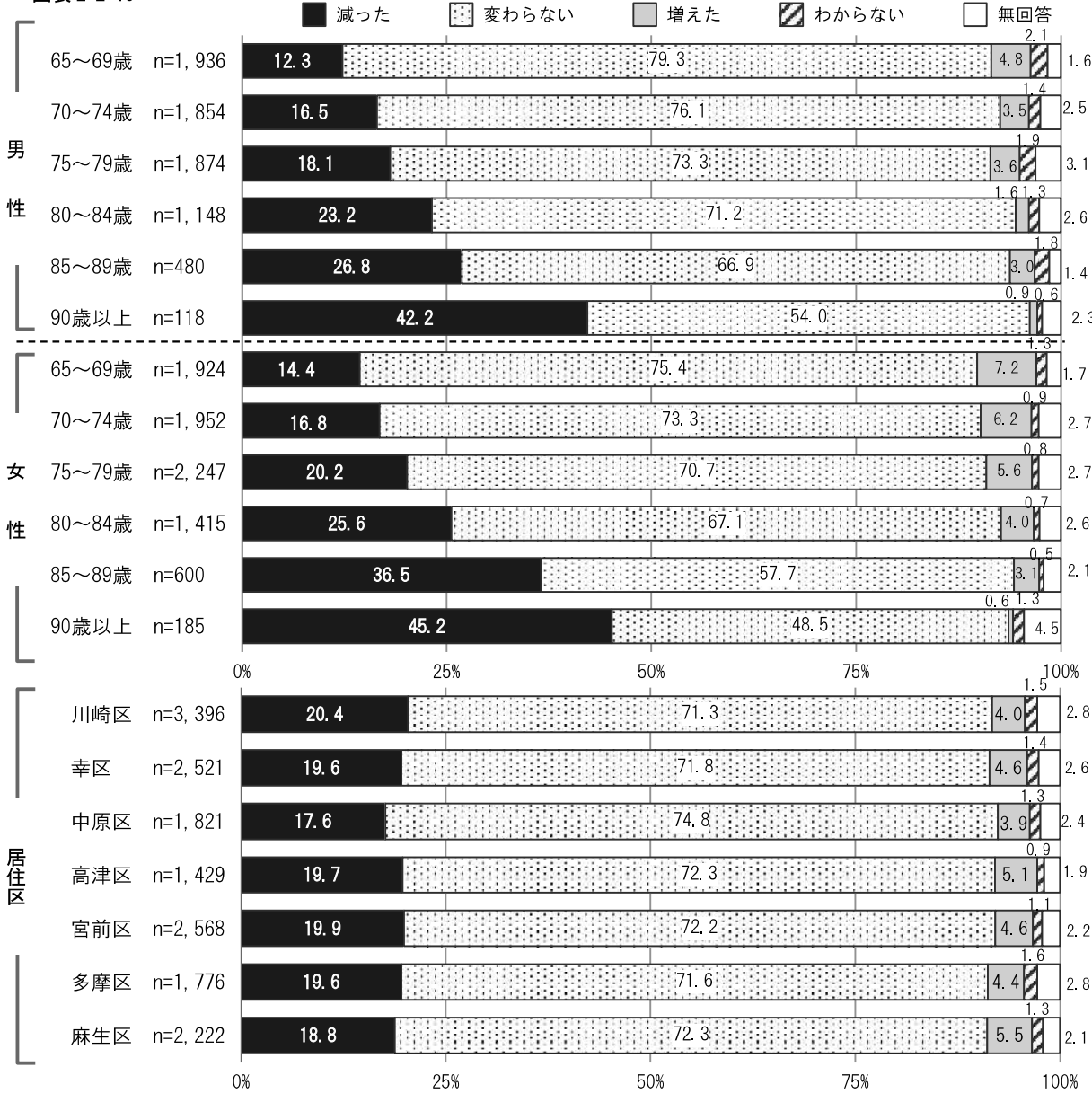
▶ 外出の頻度について、「減った」と感じる人の割合が前回調査より減少し、2割を下回っている

図表 2-2-14



▶ 男女ともに90歳以上で外出頻度が「減った」と感じる人の割合が4割を上回っている

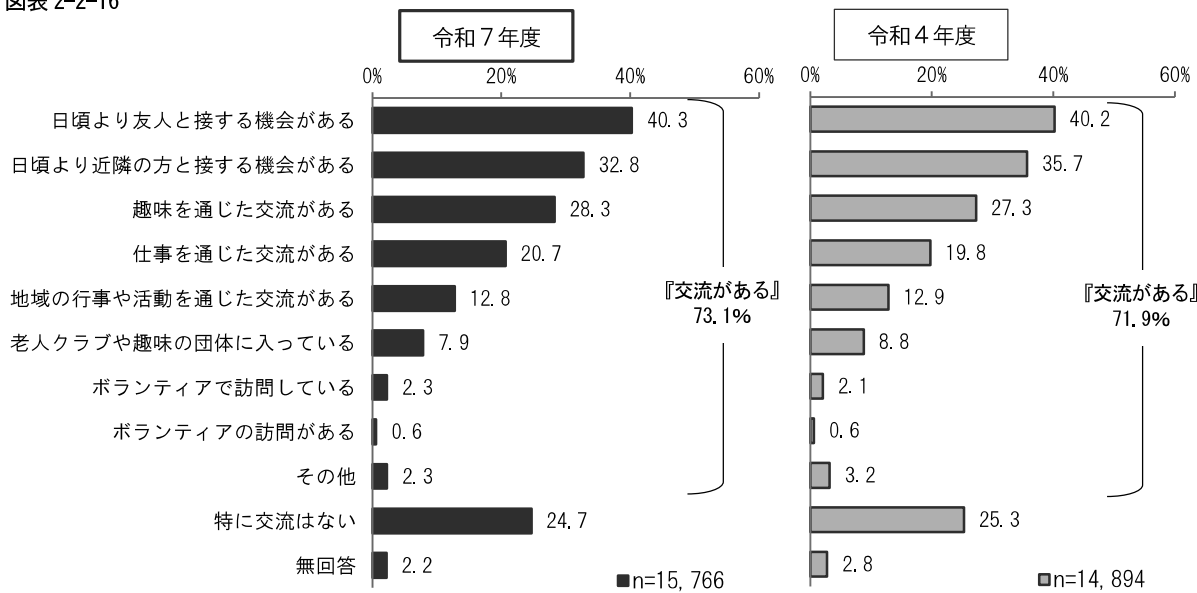
図表 2-2-15



問 あなたは近隣の方やボランティアなど、家族以外の方との交流がありますか。
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 家族以外の方との『交流がある』人の割合は7割を超えている

図表 2-2-16



※『交流がある』＝100%－「特に交流はない」－「無回答」

▶ 男性より女性の方が家族以外の方との『交流がある』人の割合が高くなっている

図表 2-2-17

単位：%

項 目		回答者数（人）	日頃より友人と接する機会がある	日頃より近隣の方と接する機会がある	趣味を通じた交流がある	仕事を通じた交流がある	地域の行事や活動を通じた交流がある	老人クラブや趣味の団体に入っている	ボランティアで訪問している	ボランティアの訪問がある	『交流がある』	特に交流はない
全 体		15,766	40.3	32.8	28.3	20.7	12.8	7.9	2.3	0.6	73.1	24.7
男 性	65～69 歳	1,936	31.1	18.2	24.7	36.4	10.7	2.2	1.5	0.4	67.9	31.6
	70～74 歳	1,854	29.2	22.6	23.9	26.1	11.0	3.8	1.8	0.4	64.7	33.5
	75～79 歳	1,874	31.7	27.1	24.1	19.0	13.1	7.6	2.4	0.7	65.7	31.5
	80～84 歳	1,148	30.1	31.5	25.3	11.8	14.9	9.5	2.2	0.7	66.3	30.0
	85～89 歳	480	31.2	29.4	24.3	6.1	11.4	15.0	0.6	1.5	63.3	31.1
	90 歳以上	118	17.4	23.4	18.2	4.1	9.3	11.4	0.4	0.5	50.5	46.2
女 性	65～69 歳	1,924	52.4	30.7	30.8	36.4	10.3	4.2	3.5	0.6	82.0	17.1
	70～74 歳	1,952	49.0	36.8	34.0	21.7	13.7	8.1	2.7	0.7	79.7	18.8
	75～79 歳	2,247	49.6	45.5	32.8	13.7	14.8	10.1	3.1	0.7	81.2	16.5
	80～84 歳	1,415	48.5	46.6	32.4	6.1	15.2	14.8	2.2	0.8	78.3	18.1
	85～89 歳	600	43.3	47.2	28.3	2.7	14.7	16.7	1.5	0.9	74.4	21.6
	90 歳以上	185	27.9	36.0	10.8	0.4	11.3	6.2	1.7	0.6	58.4	36.6

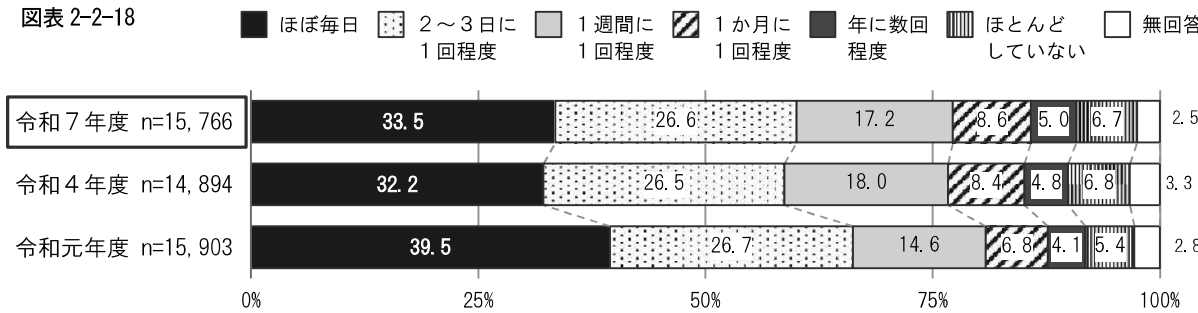
※「その他」「無回答」は掲載を省略

※『交流がある』＝100%－「特に交流はない」－「無回答」

問 あなたは同居の親族以外の人とどの程度お話をする機会がありますか。（1つを選択）

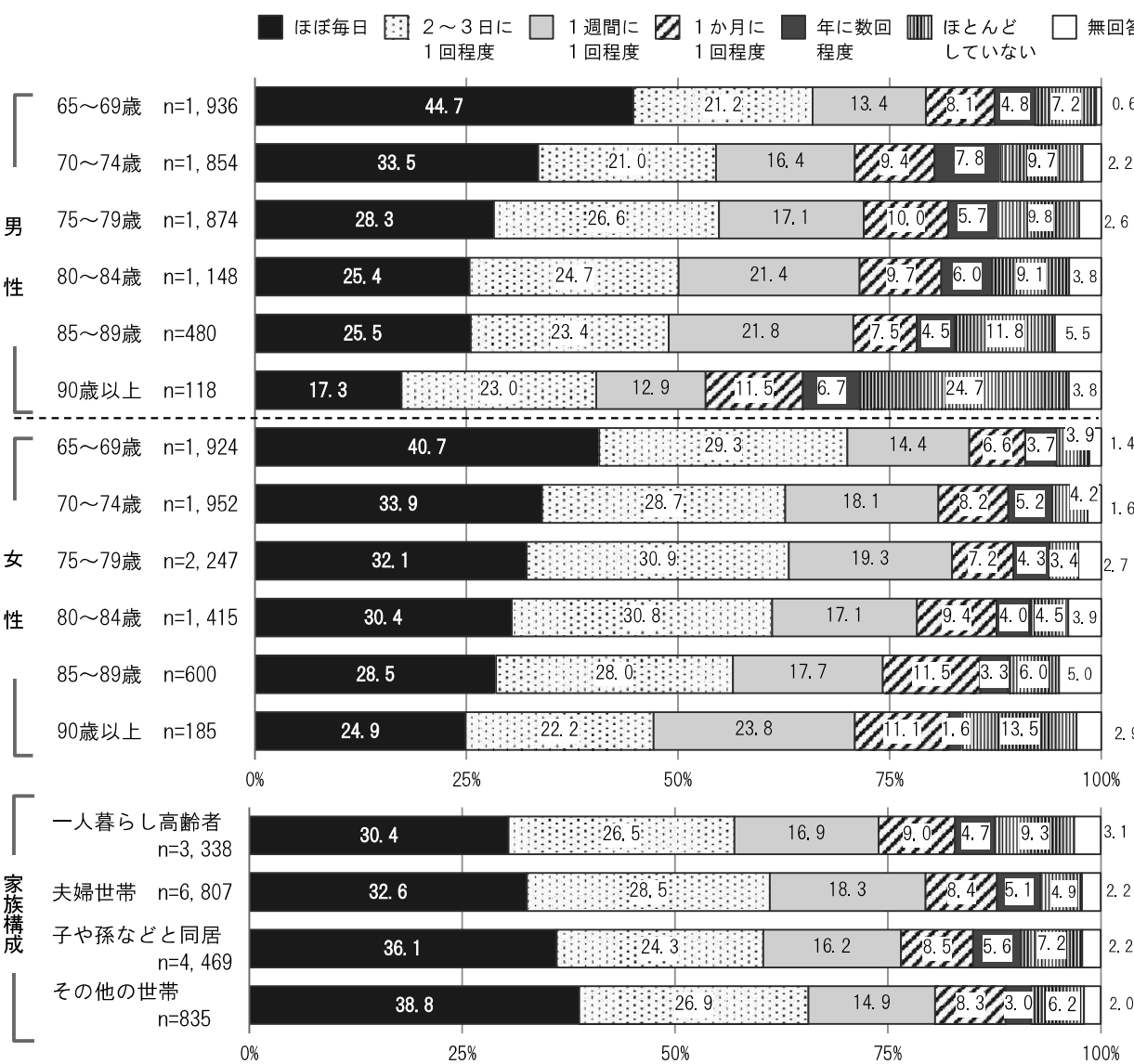
▶ 同居の親族以外の人と「ほぼ毎日」話をする機会がある人の割合が前回調査より微増し、3割を超えている

図表 2-2-18



▶ 男女ともに年齢が上がるにつれ、同居の親族以外の人と「ほぼ毎日」話をする機会がある人の割合が低くなる傾向となっている

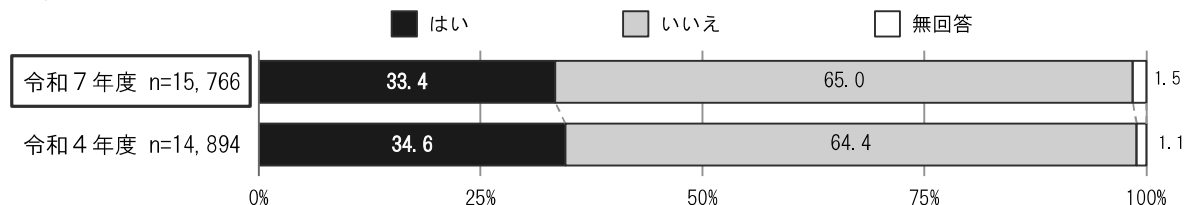
図表 2-2-19



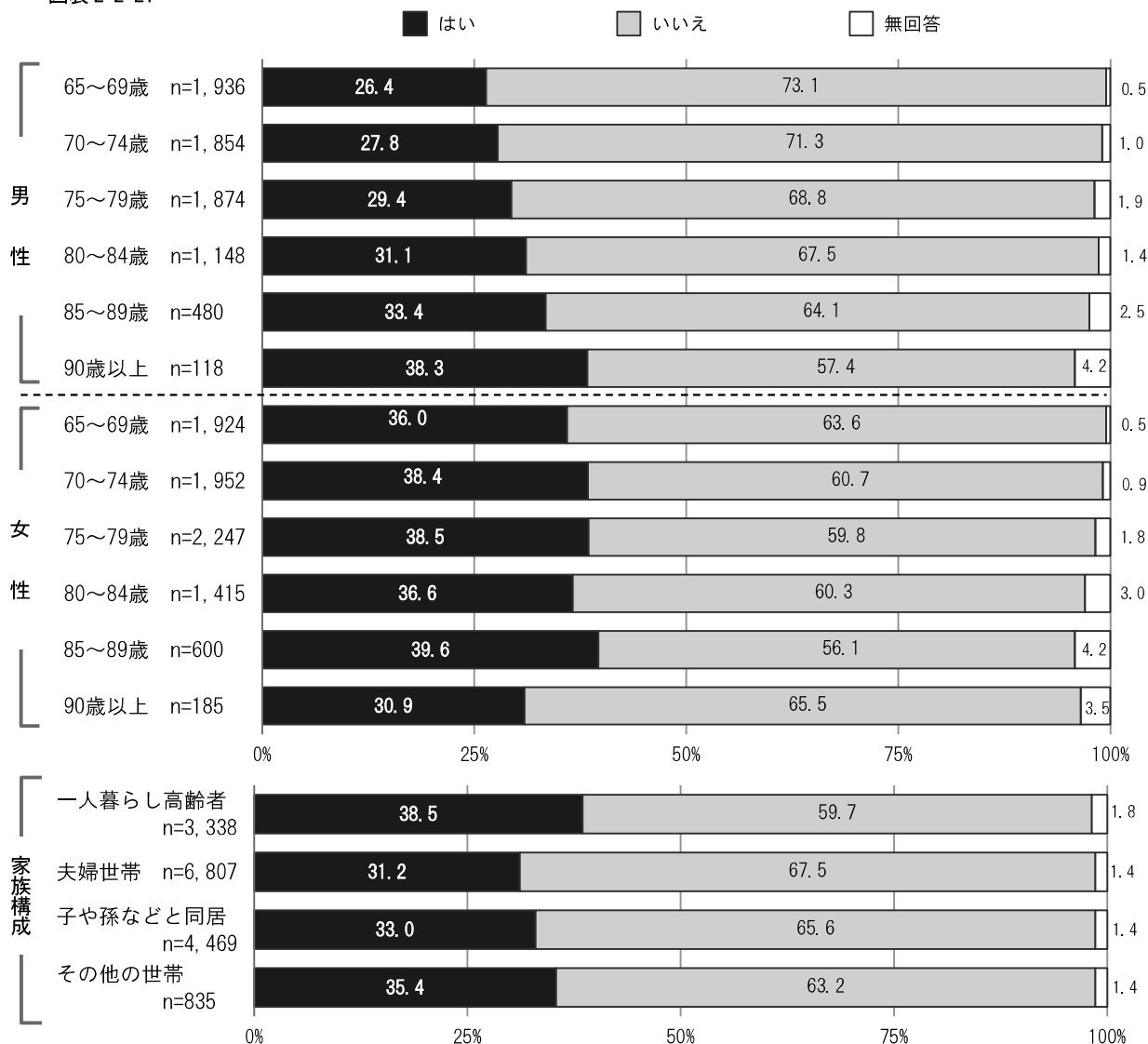
問 あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（1つを選択）

▶ この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったと感じた人の割合は、前回調査より微減している

図表 2-2-20



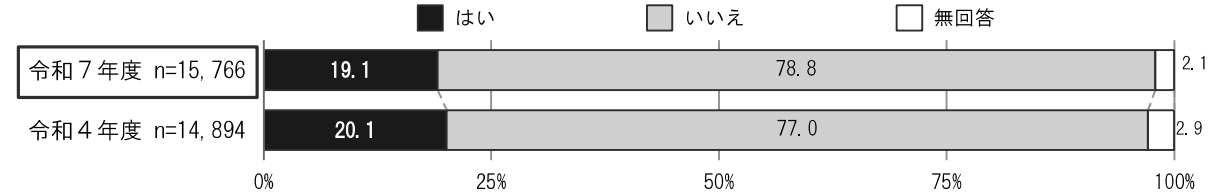
図表 2-2-21



問 あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つを選択）

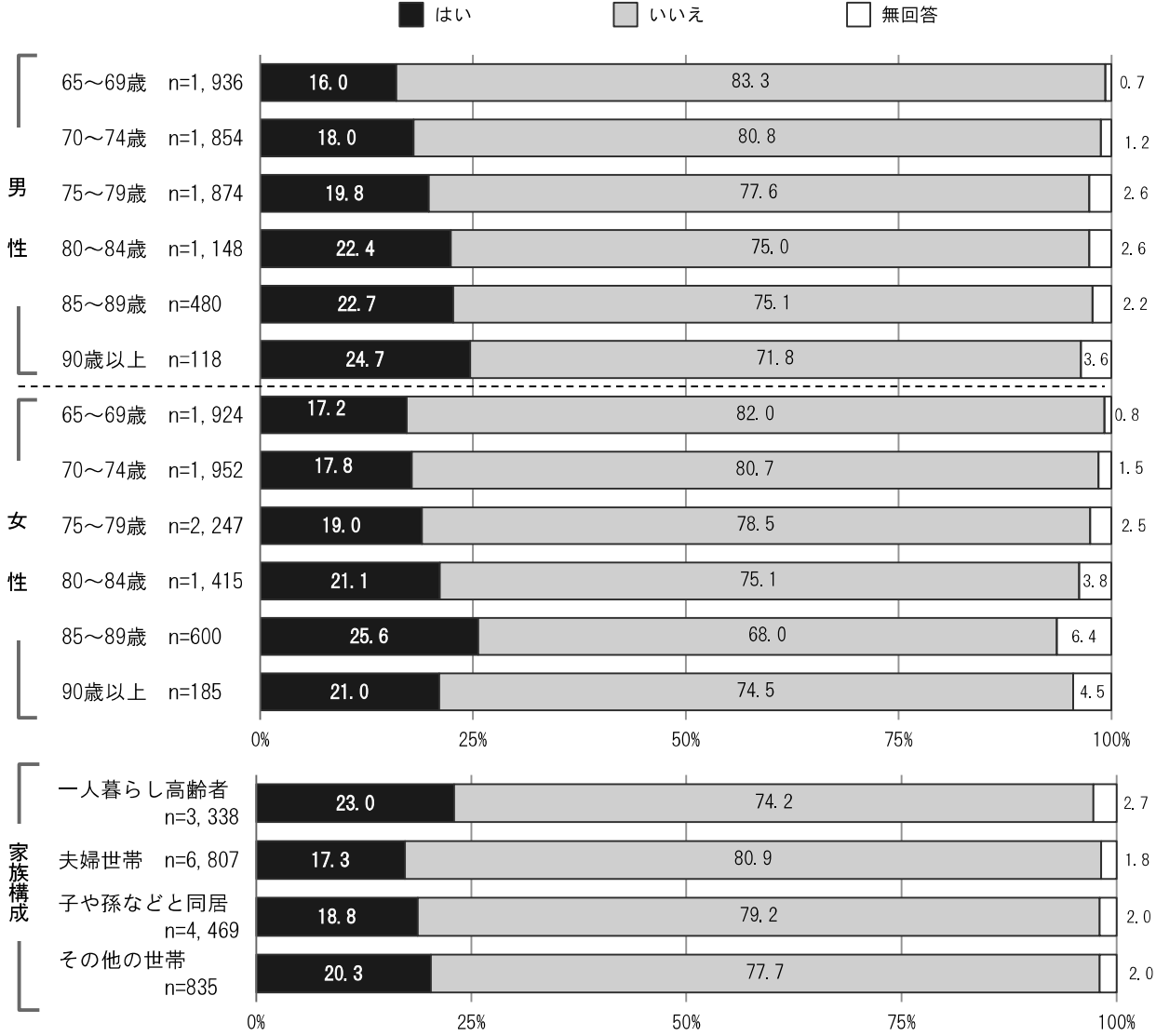
▶ この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあったと感じた人の割合は、前回調査より微減し、約2割となっている

図表 2-2-22



▶ 男女ともに80歳以上の人について、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあったと感じた人の割合が2割を上回っている

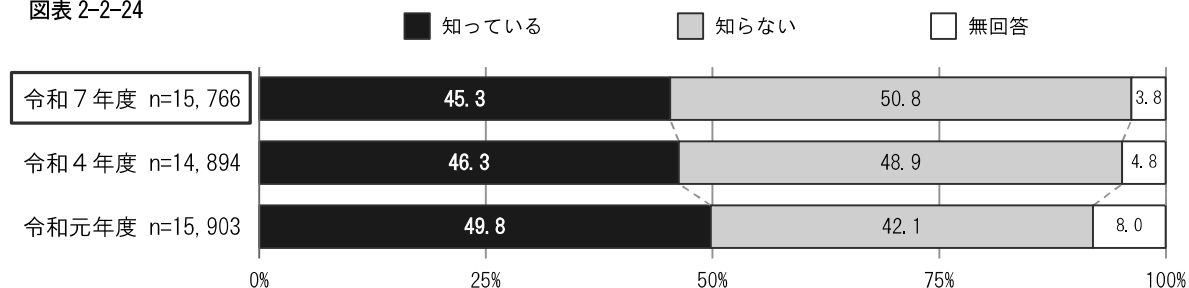
図表 2-2-23



問 「介護予防」とは、要介護状態（寝たきり）にならないようにするための取組ですが、あなたは知っていますか。（1つを選択）

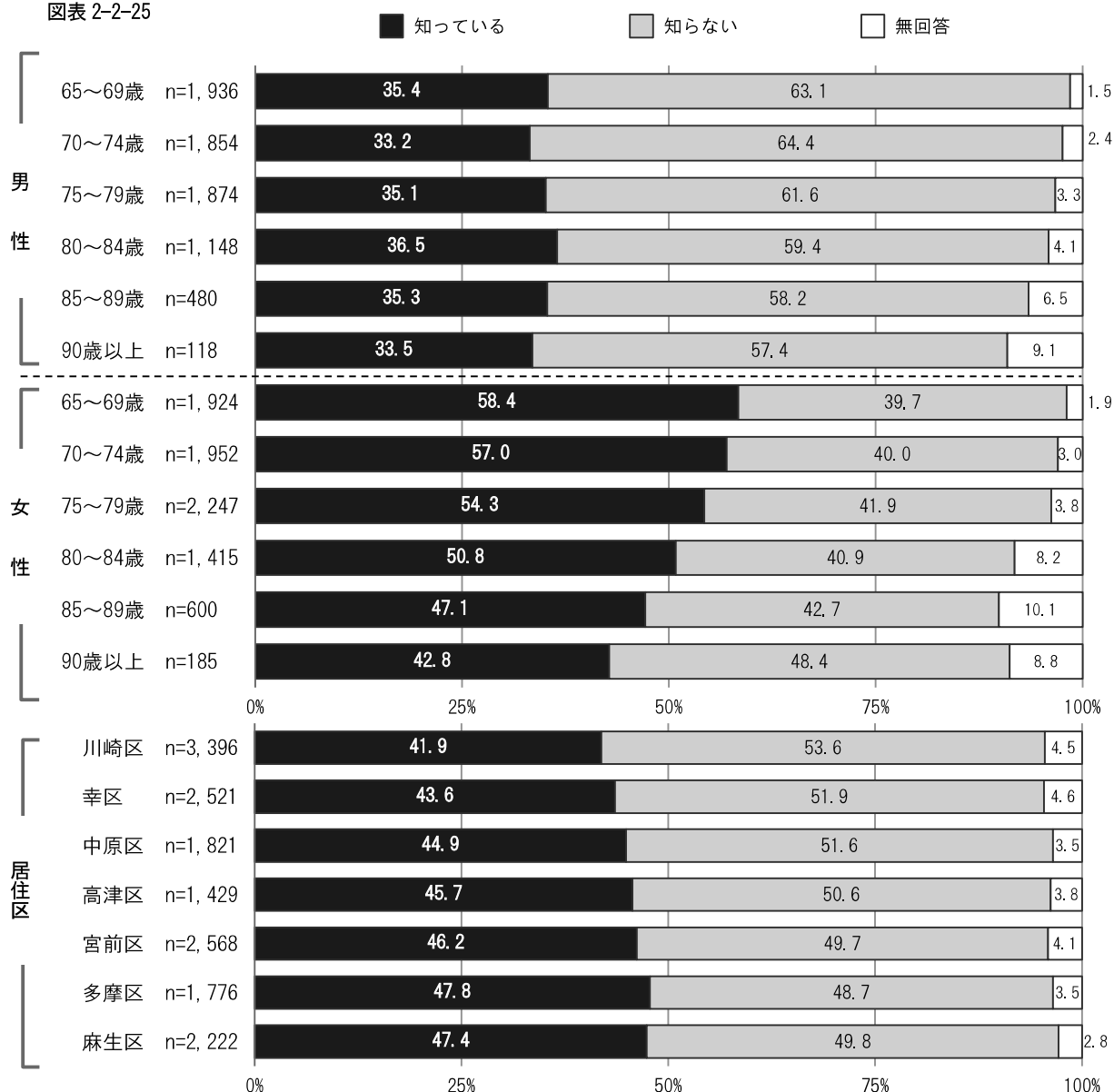
▶ 介護予防について、「知っている」人の割合が前回調査より微減し、4割を超えるにとどまっている

図表 2-2-24



▶ 男性は介護予防を「知っている」人の割合が4割を下回っている一方、女性は「知っている」人の割合が4割を超え、65～69歳で約6割となっている

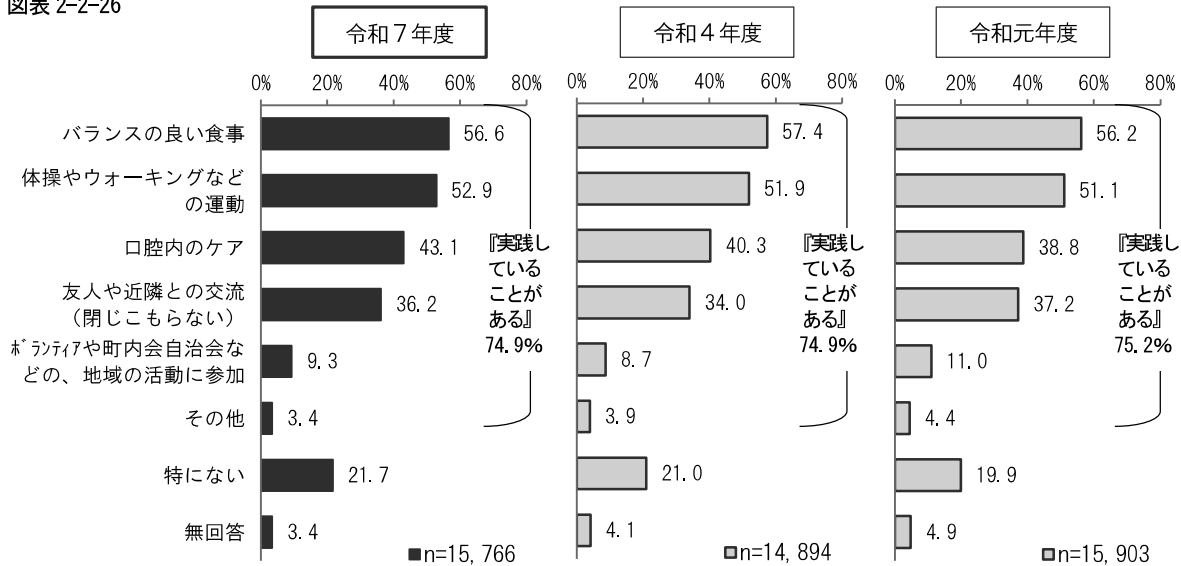
図表 2-2-25



問 あなたは介護予防の取組で、何か実践していることがありますか。
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 介護予防の取組で実践していることがある人の割合は7割を超えており、「口腔内のケア」を実践している人の割合が増加傾向となっている

図表 2-2-26



※『実践していることがある』=100%-「特にない」-「無回答」

▶ 実践している人の割合は65～84歳の女性が高く、居住区別では「麻生区」で実践している人の割合が高くなっている

図表 2-2-27

単位：％

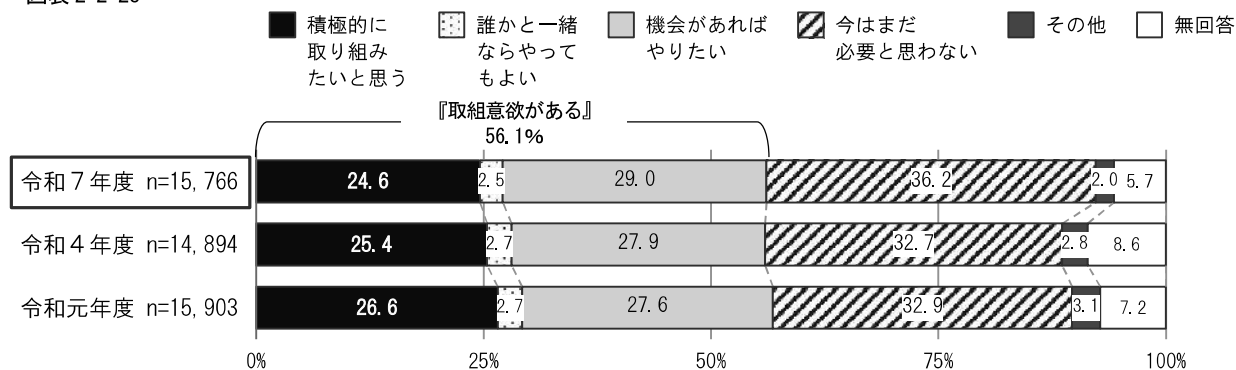
項目		回答者数 (人)	バランスの 良い食事	運動 （体操やウォー キングなど）	口腔内の ケア	友人や近隣と の交流（閉じこ もらない）	ボランティア などの地域の 活動に参加	その他	特にな い
全 体		15,766	56.6	52.9	43.1	36.2	9.3	3.4	21.7
男 性	65～69 歳	1,936	47.0	48.2	34.1	22.9	6.0	3.1	32.0
	70～74 歳	1,854	47.0	48.1	32.6	25.0	8.4	3.1	31.7
	75～79 歳	1,874	47.6	50.2	33.9	26.6	9.5	2.7	26.8
	80～84 歳	1,148	51.4	51.6	31.6	27.2	10.2	3.1	24.8
	85～89 歳	480	51.7	46.5	28.3	25.9	8.7	3.8	22.9
	90 歳以上	118	41.9	31.8	25.2	14.8	7.7	3.3	31.1
女 性	65～69 歳	1,924	62.9	54.6	53.5	42.6	8.6	4.8	17.7
	70～74 歳	1,952	65.4	59.4	55.5	47.1	10.1	2.8	15.2
	75～79 歳	2,247	66.0	58.9	53.3	48.5	11.3	3.8	14.5
	80～84 歳	1,415	63.4	55.4	48.9	47.7	10.3	2.9	13.1
	85～89 歳	600	62.6	52.0	43.5	44.1	12.1	3.7	14.4
	90 歳以上	185	53.7	36.5	39.9	34.8	6.0	5.1	27.4
居 住 区	川崎区	3,396	49.7	47.1	38.1	32.9	9.1	3.0	25.2
	幸区	2,521	54.1	50.6	40.4	34.1	10.9	3.3	22.4
	中原区	1,821	56.6	53.3	43.9	35.9	9.3	3.7	22.0
	高津区	1,429	56.5	52.6	42.3	34.9	8.1	3.1	21.2
	宮前区	2,568	57.5	54.0	43.1	39.4	8.8	3.7	21.6
	多摩区	1,776	59.8	54.7	44.8	37.5	9.9	3.3	20.8
	麻生区	2,222	62.5	58.1	49.1	38.6	9.4	3.4	18.5

※「無回答」は掲載を省略

問 あなたは今後、介護予防に取り組みたいと思いますか。（1つを選択）

▶ 介護予防に『取組意欲がある』人の割合は前回調査より変化はなく、5割を超えている

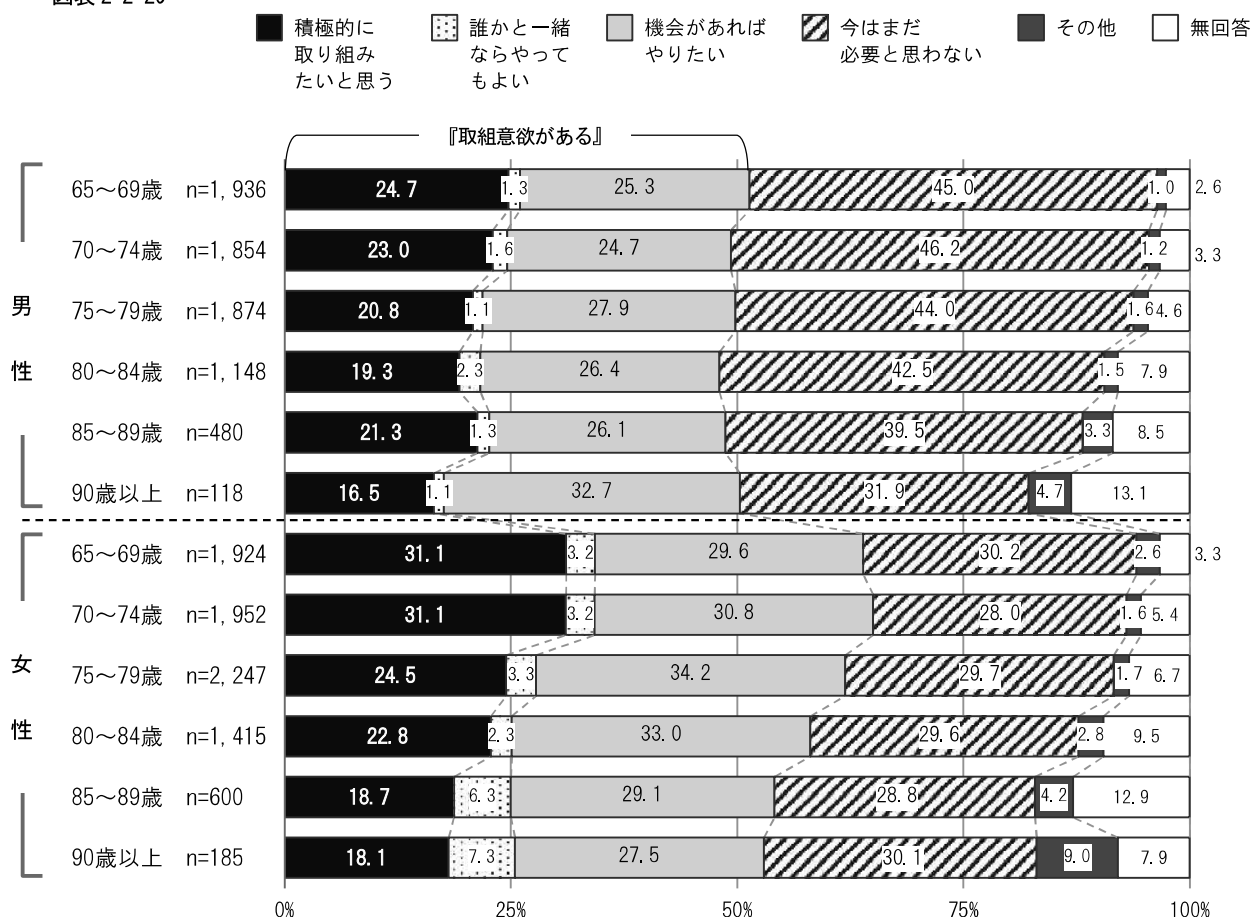
図表 2-2-28



※『取組意欲がある』＝「積極的に取り組むたいと思う」＋「誰かと一緒ならやってもよい」＋「機会があればやりたい」

▶ 65～79歳の女性について、介護予防に『取組意欲がある』人の割合が高く、6割を上回っている

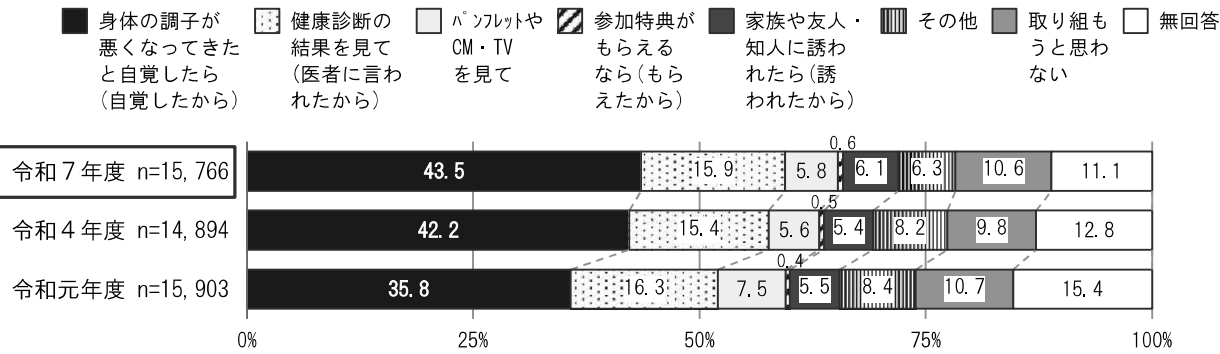
図表 2-2-29



問 あなたは、どのようなきっかけで、介護予防に取り組もうと思いますか（取り組み始めましたか）。（1つを選択）

▶ 「身体の調子が悪くなってきたと自覚したら（自覚したから）」介護予防に取り組もうと思う割合が前回調査より微増し、4割を超えている

図表 2-2-30



図表 2-2-31

単位：％

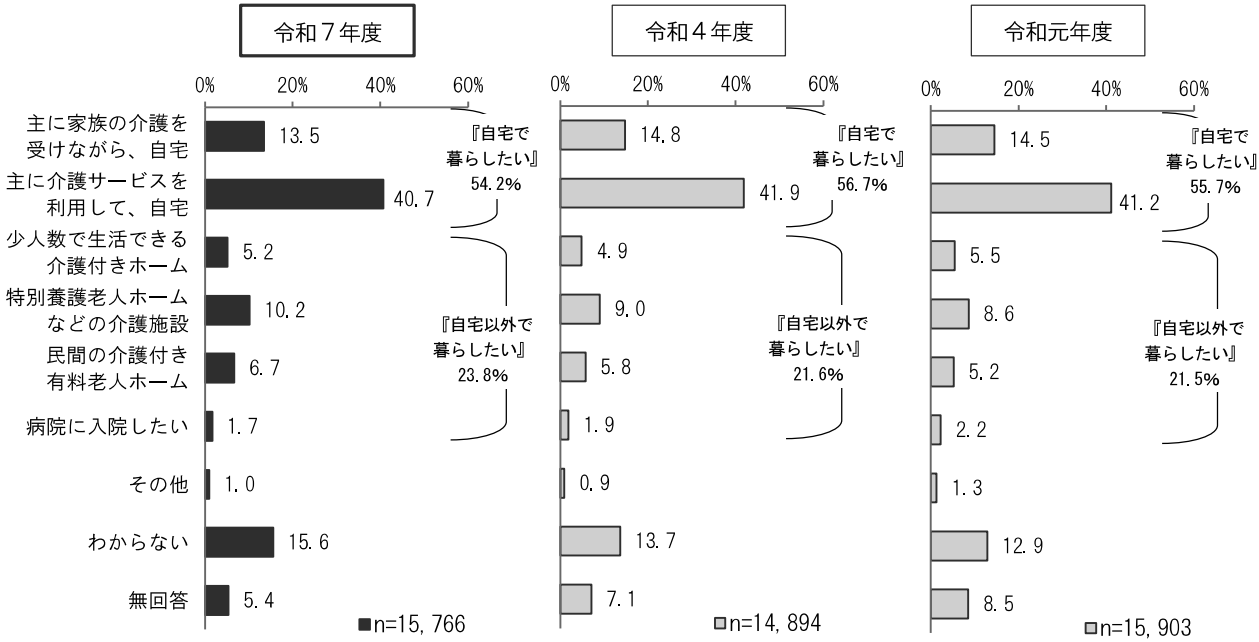
項 目		回答者数（人）	身体 の調子が悪くなってきたと 自覚したら（自覚したから）	健康診断の結果を見て （医者に言われたから）	パンフレットやCM・TVを見て	参加特典がもらえるなら （もらえたから）	家族や友人・知人に誘われたら （誘われたから）	その他	取り組みもうと思わない
全 体		15,766	43.5	15.9	5.8	0.6	6.1	6.3	10.6
男 性	65～69 歳	1,936	47.1	20.3	2.8	1.0	4.3	5.5	14.0
	70～74 歳	1,854	47.4	19.3	3.8	0.9	4.5	5.2	13.1
	75～79 歳	1,874	44.2	16.4	4.0	0.2	4.2	5.5	15.2
	80～84 歳	1,148	39.0	18.6	3.8	0.3	5.7	5.1	13.5
	85～89 歳	480	40.5	14.1	4.9	0.4	4.9	6.6	14.8
	90 歳以上	118	41.9	11.5	2.3	－	3.8	7.3	19.0
女 性	65～69 歳	1,924	45.9	17.1	8.2	1.2	6.2	8.1	5.9
	70～74 歳	1,952	44.7	12.9	8.1	1.1	7.9	6.7	6.7
	75～79 歳	2,247	42.4	13.3	8.5	0.3	8.2	6.7	7.4
	80～84 歳	1,415	39.6	13.4	7.5	0.3	7.3	6.0	8.0
	85～89 歳	600	36.1	10.8	4.7	0.1	8.4	6.4	10.1
	90 歳以上	185	28.5	13.6	4.4	0.4	8.7	9.4	17.2
居 住 区	川崎区	3,396	43.0	15.2	5.7	0.6	5.2	5.4	13.1
	幸区	2,521	42.7	16.3	5.9	0.8	6.3	5.4	10.7
	中原区	1,821	43.7	16.7	5.6	0.6	6.3	6.9	10.7
	高津区	1,429	43.9	16.0	5.6	0.6	7.0	6.0	9.2
	宮前区	2,568	44.7	15.7	6.4	0.4	6.3	6.3	10.4
	多摩区	1,776	43.1	15.1	5.7	0.8	6.2	6.5	10.9
	麻生区	2,222	43.4	16.7	5.9	0.7	6.0	7.2	8.7

※「無回答」は掲載を省略

問 あなたは介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。（1つを選択）

▶ 介護が必要になった場合、どのようにしたいかの割合について、『自宅で暮らしたい』人の割合が最も高く、5割を超えている

図表 2-2-32



※『自宅で暮らしたい』＝「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」＋「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」
※『自宅以外で暮らしたい』＝「少人数で生活できる介護付きホームで暮らしたい」＋「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」
＋「民間の介護付き有料老人ホームに入りたい」＋「病院に入院したい」

- ▶ 80歳以上の男性について、『自宅で暮らしたい』と考えている人の割合が高くなっており、居住区別では「宮前区」「多摩区」「麻生区」で割合が高くなっている
- ▶ 「一人暮らし高齢者」について、『自宅以外で暮らしたい』と考えている人の割合が高くなっている

図表 2-2-33

単位：％

項 目		回答者数（人）	主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい	主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい	少人数で生活できる介護付きホーム（住宅）で暮らしたい	特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	民間の介護付き有料老人ホームに入りたい	病院に入院したい	『自宅で暮らしたい』	『自宅以外で暮らしたい』
全 体		15,766	13.5	40.7	5.2	10.2	6.7	1.7	54.2	23.8
男 性	65～69 歳	1,936	14.1	37.4	4.4	10.4	7.7	1.2	51.5	23.7
	70～74 歳	1,854	15.9	37.4	4.6	11.7	6.8	1.6	53.3	24.7
	75～79 歳	1,874	17.3	39.1	3.5	10.2	6.7	1.5	56.4	21.9
	80～84 歳	1,148	21.6	38.5	2.4	9.0	5.4	2.1	60.1	18.9
	85～89 歳	480	25.3	32.2	2.6	10.8	4.7	1.7	57.5	19.8
	90 歳以上	118	28.3	29.7	-	7.6	13.8	4.6	58.0	26.0
女 性	65～69 歳	1,924	6.9	44.0	8.1	9.4	8.3	0.7	50.9	26.5
	70～74 歳	1,952	9.0	44.8	7.3	9.5	7.0	1.0	53.8	24.8
	75～79 歳	2,247	9.3	45.6	5.9	11.3	6.5	2.3	54.9	26.0
	80～84 歳	1,415	11.2	42.6	6.2	10.1	5.6	1.9	53.8	23.8
	85～89 歳	600	17.5	37.3	3.4	8.5	4.4	3.6	54.8	19.9
	90 歳以上	185	25.6	29.1	0.9	10.6	3.9	7.6	54.7	23.0
居 住 区	川崎区	3,396	13.6	38.2	5.4	9.8	4.6	2.5	51.8	22.3
	幸区	2,521	14.3	40.3	5.0	10.7	5.6	2.2	54.6	23.5
	中原区	1,821	12.1	40.2	6.0	11.5	7.6	1.7	52.3	26.8
	高津区	1,429	12.2	41.3	5.2	9.9	7.3	1.4	53.5	23.8
	宮前区	2,568	14.6	41.8	5.4	9.0	6.2	1.3	56.4	21.9
	多摩区	1,776	13.9	41.6	5.2	11.1	6.9	1.5	55.5	24.7
	麻生区	2,222	13.4	42.1	4.2	9.8	9.0	1.2	55.5	24.2
家 族 構 成	一人暮らし高齢者	3,338	5.0	37.8	6.8	12.1	7.6	2.6	42.8	29.1
	夫婦世帯	6,807	15.5	41.9	4.4	9.3	8.3	1.0	57.4	23.0
	子や孫など同居	4,469	17.1	41.8	5.2	9.8	4.0	1.9	58.9	20.9
	その他の世帯	835	10.6	38.1	6.4	12.0	5.9	2.5	48.7	26.8

※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

※『自宅で暮らしたい』＝「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」＋「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」

※『自宅以外で暮らしたい』＝「少人数で生活できる介護付きホームで暮らしたい」＋「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」＋「民間の介護付き有料老人ホームに入りたい」＋「病院に入院したい」